

# 点字ディスプレイ BMSAir16/32

## 使用説明書

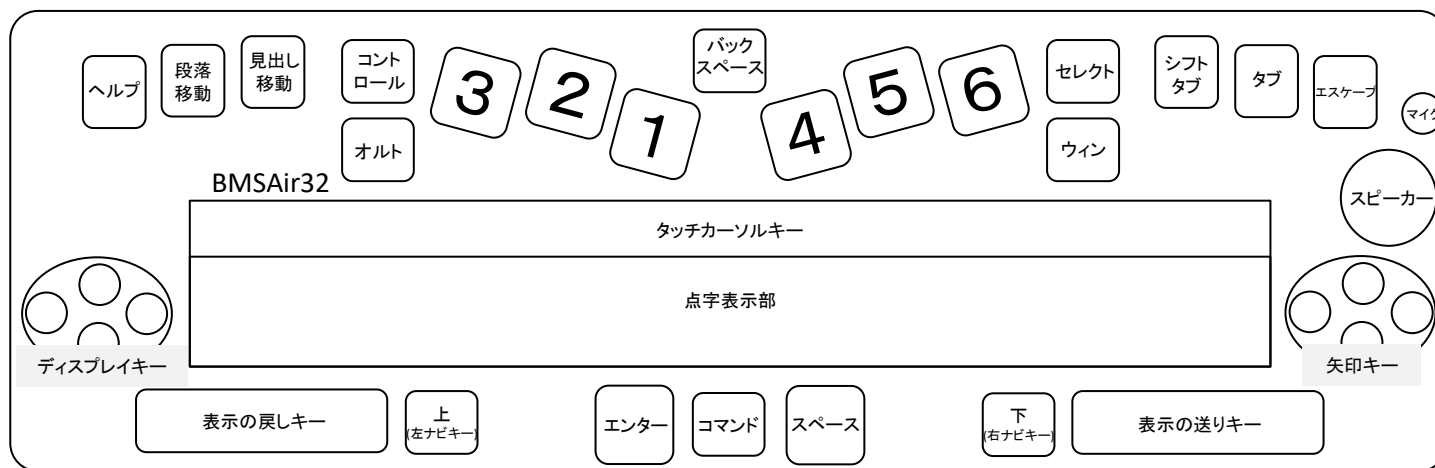
### ～未経験・初心者向け～

ケージーエス株式会社  
住所：埼玉県比企郡小川町小川1004  
TEL:0493-72-7311 FAX:0493-72-7337  
URL:<https://www.kgs-jpn.co.jp/>

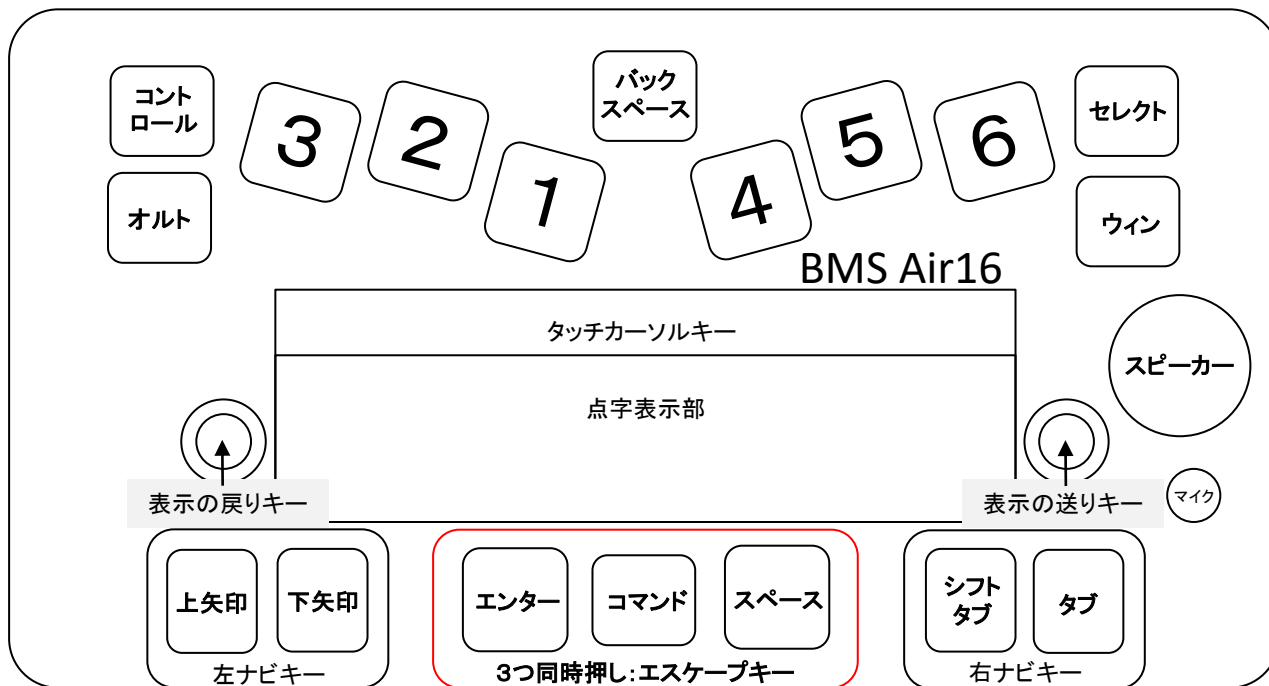
# 目次

1	BMSAir32/BMSAir16のキー位置	3-4
2	事前準備編	
1.	音声のオン/オフ設定	6
2.	ボリュームの調節	7
3.	スピーチ速度の調節	8-9
4.	外部モニターとの接続	10-13
3	～BMSAirについて～	
1.	点字ディスプレイとは？	15
1.	BMSAirとは？	16
1.	BMSAirの特徴	15-20
2.	従来のBMスマートシリーズ機との違い	21-29
3.	各部の名称 BMSAir32/BMSAir16	32-46
4	～BMSAirの使い方～	
1.	BMSAirの電源 オン/オフ/スリープ	48-50
2.	ボリューム/スピーチ速度/その他の項目の調節	51-53
3.	クイックメモ(点字の文書)の作成	54-59
4.	メインウィンドウ	60-63
5.	テキスト編集(墨字の文書)の作成	64-69
6.	点字図書データの扱い方	70-73
7.	デージー図書の扱い方	74-75

# BMSAir32 キー位置



# BMSAir16 キー位置



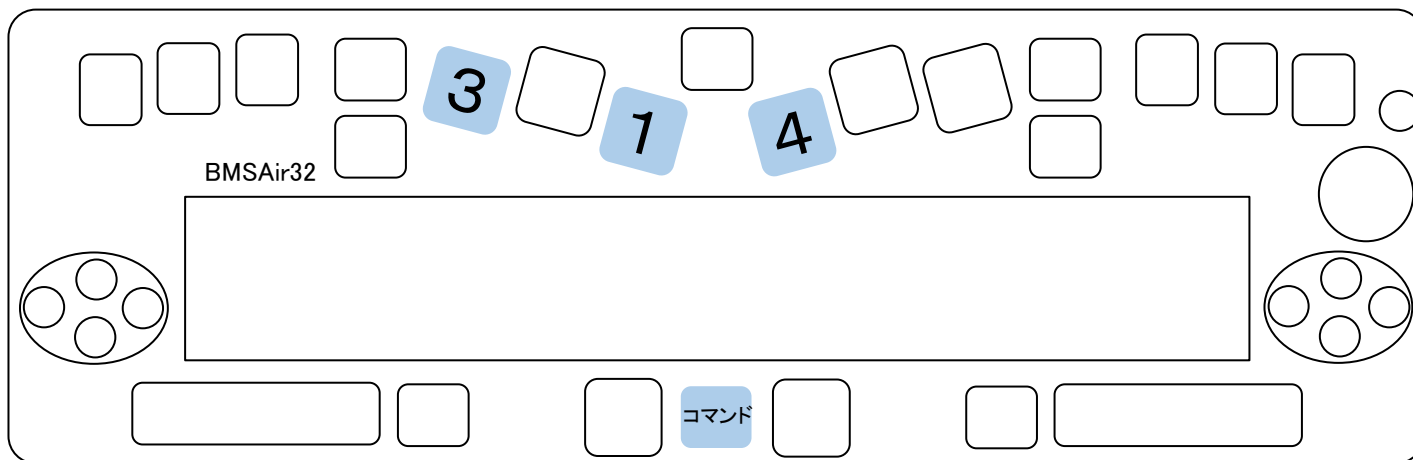
# 事前準備編

# 1. 音声のオン/オフ設定

BMSAirの音声がか切れている場合、

**コマンド+M(1,3,4)**

を同時に押すと、音声のオン/オフの切替ができます。

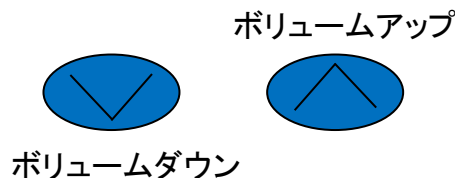


※この操作で音声が出なかった場合、電源ボタン横のリセットボタンを押してください。



## 2. ボリュームの調節

BMスマートエアの手前の面にあるボリュームのアップ／ダウンボタンを押すと、スピーカーやヘッドフォンから出る音のボリュームを調節できます。



※BMスマートエアを起動した時、ボリュームボタンは、メインボリュームを調節する状態になっています。この状態でアップ／ダウンボタンを押すと、スピーカーやヘッドフォンから出る音のボリュームを調節できます。

### 3. スピーチ速度の調節

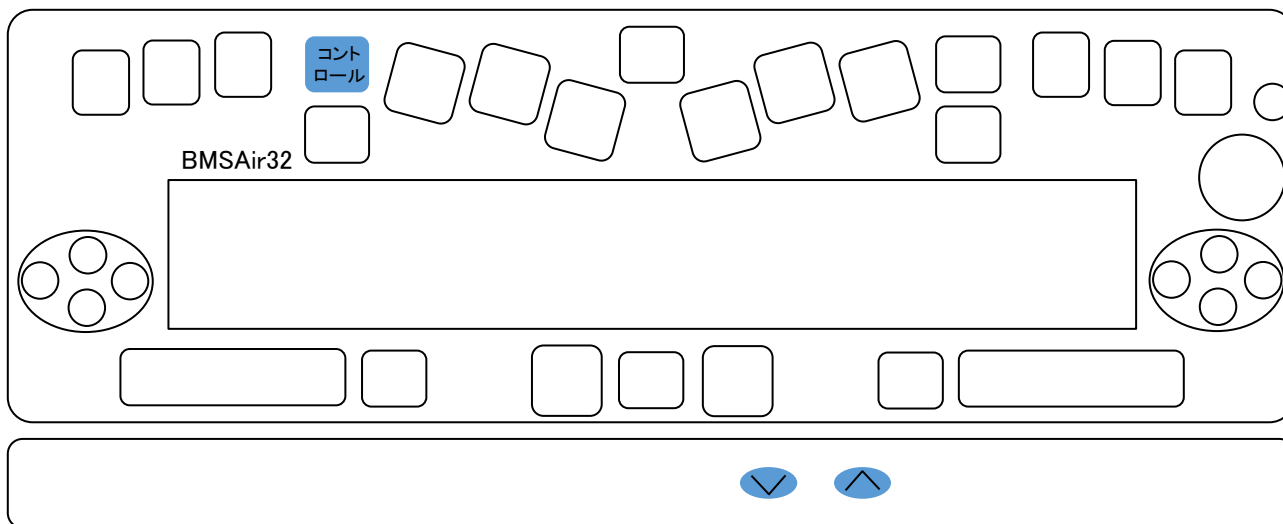
BMスマートエアの手前の面右側にあるボリュームのアップ／ダウンボタンとコントロールキーで、音声出力やオーディオ出力に関する以下の項目を調節できます。

- (1) メインボリューム＝全体の音量
- (2) **スピーチ速度**＝音声読み上げの速度
- (3) **スピーチ音量**＝音声読み上げの音量
- (4) **ビープ音量**＝各種ビープ音の音量
- (5) **オーディオ再生速度**＝デイジー図書や録音したデータなどのオーディオ再生速度
- (6) **オーディオボリューム**＝デイジー図書や録音したデータなどの再生ボリューム
- (7) **メディア再生ボリューム**＝メディアデータの再生ボリューム
- (8) **自動送り時間**＝点字表示の自動送り機能の時間間隔。
- (9) **マイクエコーレベル**＝マイクエコー機能の音量



### 3. スピーチ速度の調節

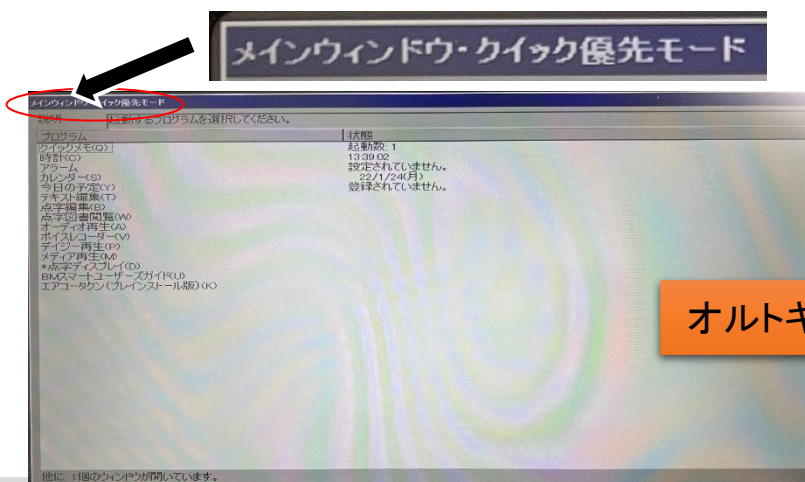
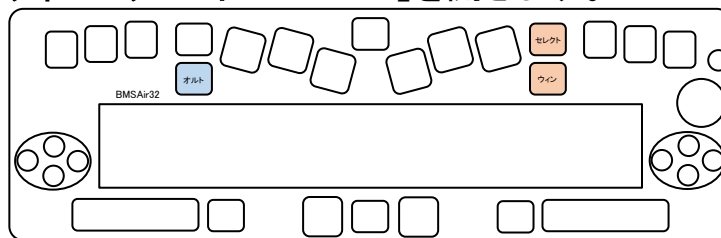
前記（２）～（８）の項目を調整する場合は、コントロールキーを押しながらボリュームのアップ／ダウンボタンを押すと、前記した９種類の設定項目を順番に読み上げます。この操作で、調節する項目を選んでから、コントロールキーから指を離して、アップ／ダウンボタンで、その値を変更してください。



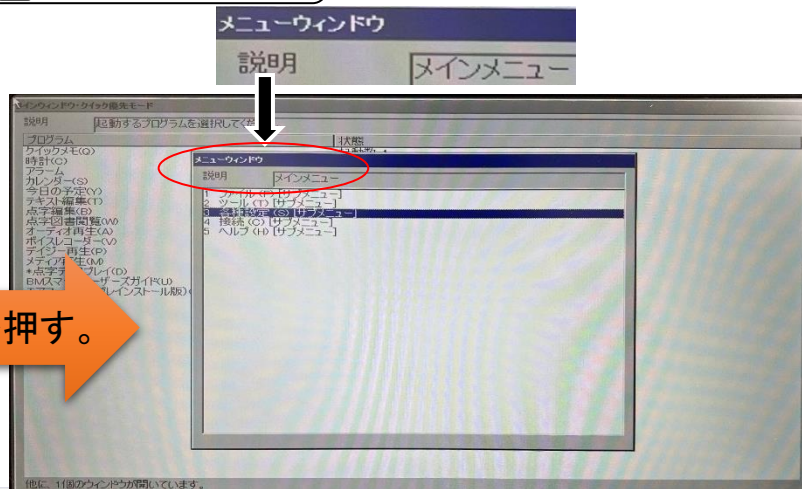
## 4. 外部モニターとの接続

※外部モニターへ画面を出力したいときは、以下の設定を行わないと表示されません。

1. セレクトキーとウィンキーを同時に押し【メインウィンドウ・クイック優先モード】を開いた後に、オルトキーを押して【メニューウィンドウ メインメニュー】を開きます。



オルトキーを押す。



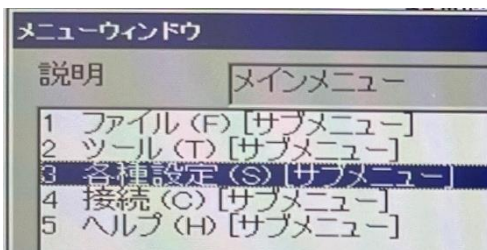
その動きが、変えていく。

ケージエス株式会社

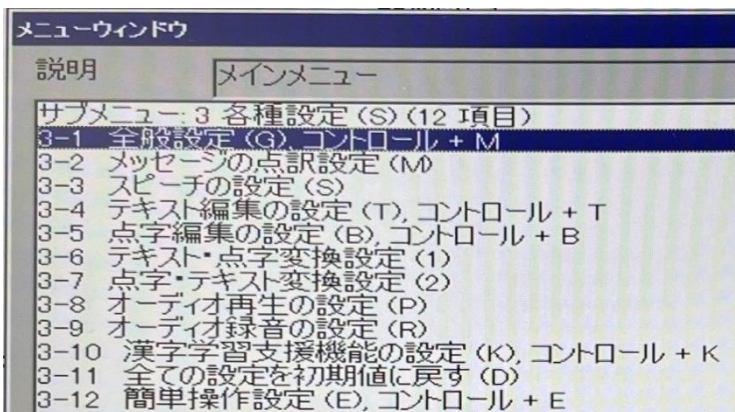


## 4. 外部モニターとの接続

2. 下矢印キーで下り、【各種設定】をエンターキーで開きます。

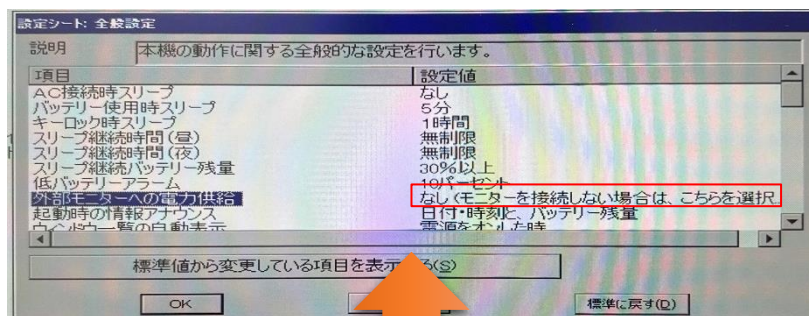


3. 【全般設定】をエンターキーで開きます。

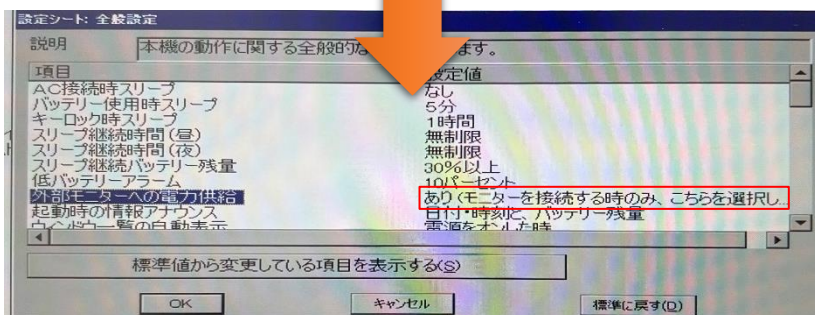


## 4. 外部モニターとの接続

4. 設定シートが開かれるので、下矢印キーで【外部モニターへの電力供給】の項目まで下り、スペースキーで【あり】に変更しエンターキーを押すと、モニターに出力ができます。



スペースキー、もしくは、バックスペースキーで変更。



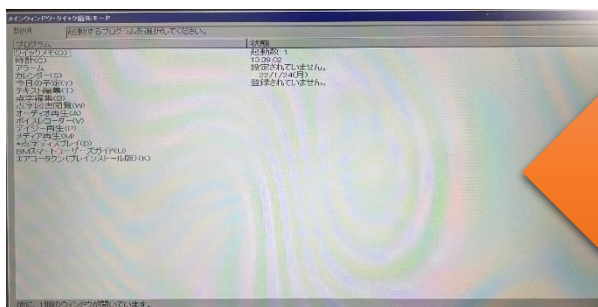
※モニターに正常に表示されない場合は、1回電源を切り、再度電源を入れてください。



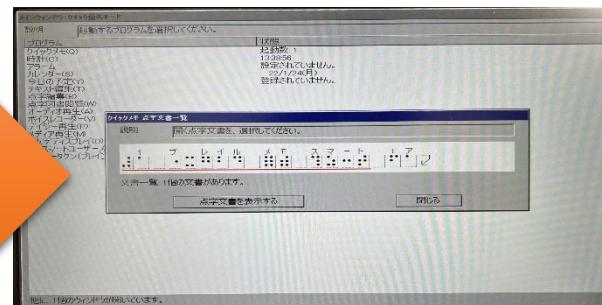


## 4. 外部モニターとの接続

※注意1 セレクトキーとウィンキーの同時押しを繰り返すと、メインウィンドウとクイックメモ点字文書一覧の行き来ができます。

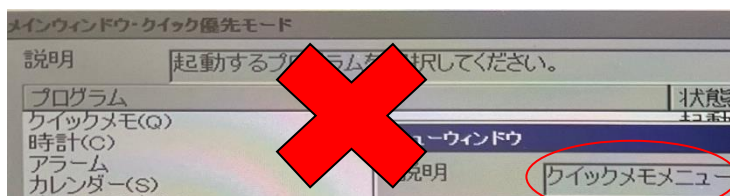


メインウィンドウ・クイック優先モード

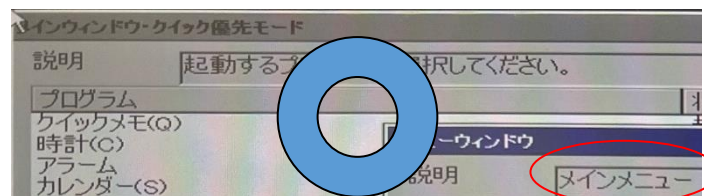


クイックメモ点字文書一覧

※注意2 クイックメモ点字文書一覧で、オルトキーを押すと、クイックメモメニューが開きます(左図)。クイックメモメニュー(左図)とメインメニュー(右図)は別物になるので、ご注意願います。



クイックメモ点字文書一覧からオルトキーを押した画面。



メインウィンドウ(クイック優先モード)からオルトキーを押した画面。



# ～BMSAirについて～

# 点字ディスプレイとは？

文字情報を点字に変換して表示する、視覚障がい者向けのノート型パソコンのようなものです。

ピンが上下に動くことによって点字を機械的に表示し、点字と音声を頼りに操作します。



# BMSAirとは？

ケージーエス製造の点字ディスプレイ(日常生活用具候補品)です。  
点字・墨字の文章の作成、デジタイズの再生、音楽ファイルを再生する機能、ボイスレコーダーなど、BMSAir単体でも使えます。  
パソコンやAndroidのスマートフォンと繋げると、メールや、インターネット等ご利用いただけるツールの幅が広がります。



※日常生活用具の給付に関しては、お住いの地域の自治体にお問い合わせください。





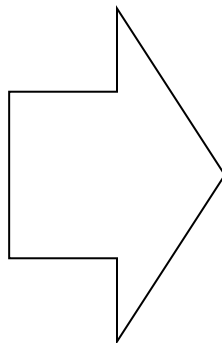
# 1. BMSAirの特徴

BMSAirは、BMスマートシリーズと完全互換な、音声や点字表示で使うことができる、多機能な点字ディスプレイです。

BMスマートに比べ、次のような特徴があります。



BMスマートシリーズ



BMスマートエアシリーズ



## 特徴①小型・軽量化しました。



500g



430g

BMSAir16は、BMS16(従来品)に比べ、奥行きが2.5cm短くなり、重さは約70g軽くなりました。

なお、BMSAir32は、BMS40が約900gに対して、BMSAir32は約650gとなっております。(マス数が違うため参考まで)

小型・軽量化したため、場所を選ばずお使いいただくことができ、移動中や待ち時間など、時間を持て余すことはありません。



## 特徴②バッテリーでの使用時間が延びました。

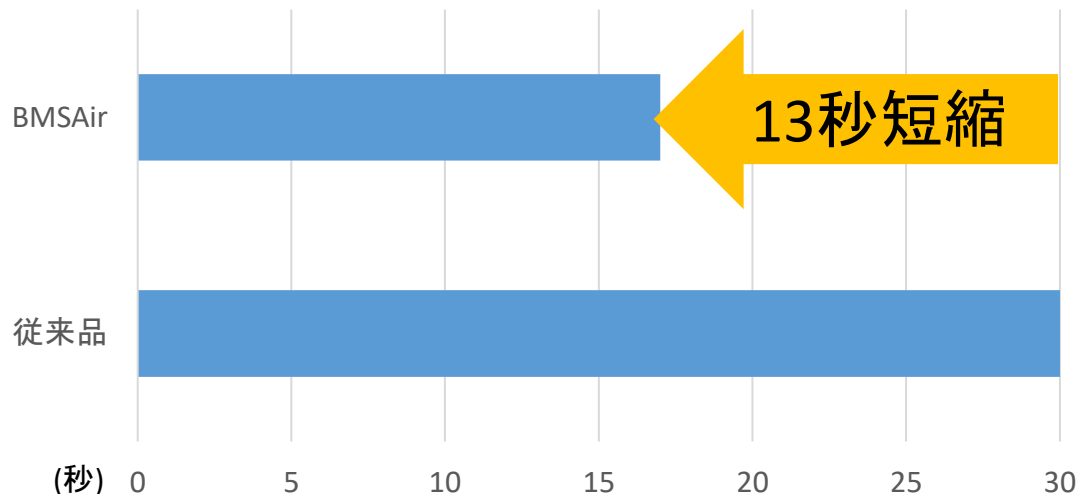


連続稼働時間が、Air16は約17時間、Air32は約15時間と非常に長時間バッテリーが持ちますので、バッテリー残量を気にせずご使用いただけます。(BMS16とBMS40は、共に8時間。)また、スリープ状態にさせておくと、約3日間充電しなくてもすぐに使い始めることができます。

1日中使っても、バッテリー残量がたっぷり残っているので、ストレスフリーです！



## 特徴③起動時間が短くなりました。



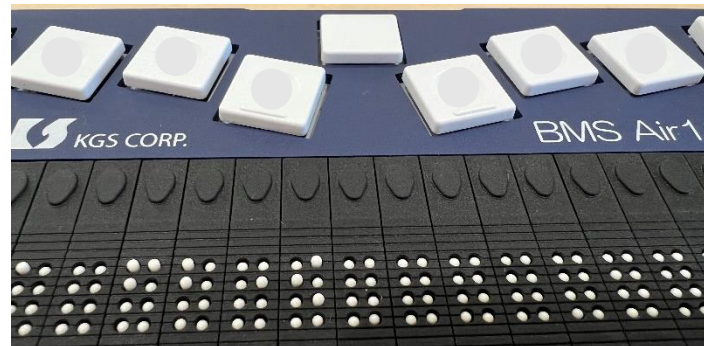
電源を入れてから約17秒で起動し、従来品に比べ約13秒も起動時間が短くなりました。

スリープモードにしておけば、約1秒で立ち上がり、思いついた際にすぐメモを取ることができます。



## 特徴④操作キーを改良しました。

凹凸が付きました！



操作キーは、表面に凹凸を付けて、キーの位置が触って分かりやすくなり、また、入力中に指がずれにくいように工夫しました。

## 特徴⑤ 充電差し口は、便利なUSB-Cを採用しました。



USB-Cコネクタに対応したモバイルバッテリーもご利用いただくことができ、万が一外出先で充電が切れてしまっても、手軽に充電をしていただけます。また、ACアダプタが小さくなり、充電する際の煩わしさが軽減されました。



## 2. 従来のBMスマートシリーズ機との違い

従来のBMシリーズは点字専用端末でしたが、BMスマート/スマートAirでは、BMシリーズに比べて次の特徴があります。

BMS16



BMSAir16



BMS40



BMSAir32



BMスマートシリーズ

## 2-1.点字表示に加えて、音声が出るようになりました。



本体付属のスピーカー、  
もしくは、お手持ちの有線  
のイヤホンやスピーカー  
で音声を確認できます！

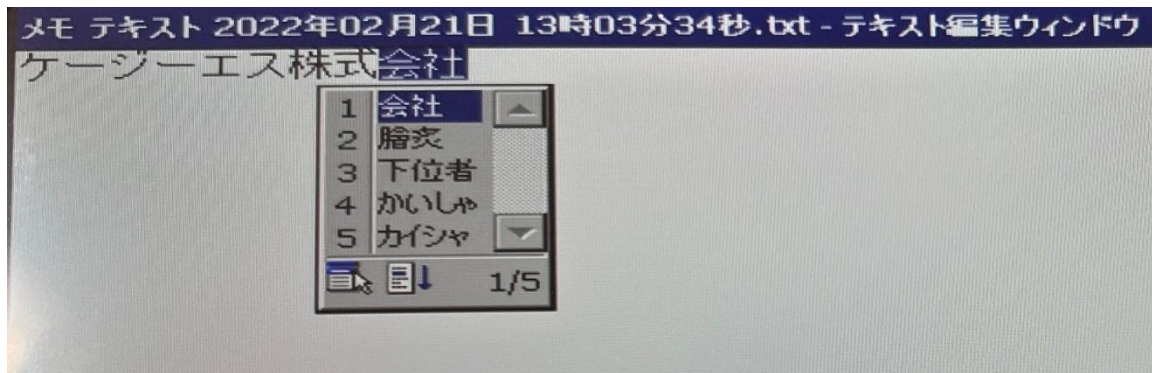


操作状態のガイドの他、テキストデータ、点字データもスピーチで読み上げますので、点字に不安がある方でも安心してお使いいただけます。



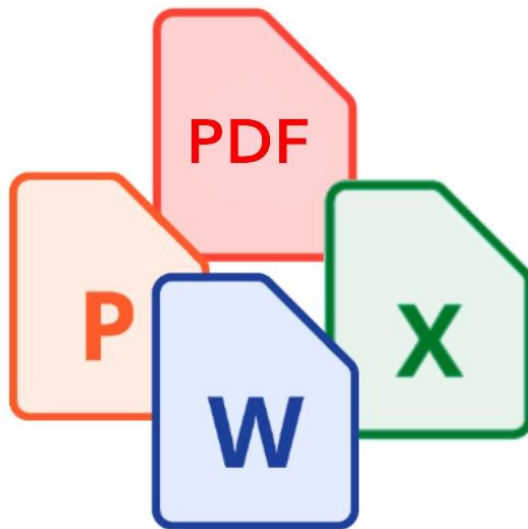


## 2-2.扱えるデータの幅が広がりました。



従来の点字専用機から、テキストデータも扱えるようになりました。漢字を含む文書も、かな漢字変換と漢字の詳細読み、自動点訳による点字表示で、パソコンと同じように編集できます。テキストデータだけでなく、書体やレイアウトが指定できるリッチテキスト形式の文書も編集できます。

## 2-2.扱えるデータの幅が広がりました。



拡張機能ライセンス(別売り)を追加することで、**Word**、**Excel**、**PowerPoint**で作成された文書、及び、**PDF**形式の文書のテキスト情報を抽出し、対応文書を点字と音声で読むことができます。(編集不可)



## 2-2.扱えるデータの幅が広がりました。

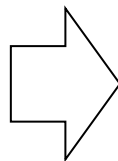


内蔵マイクや外付けマイクによる録音と、録音データの再生、音楽データの再生ができます。  
また、お手元のオーディオデジータ、テキストデジータも楽しめます。



## 2-2.扱えるデータの幅が広がりました。

スケジュール登録  
しておけば...



アラームやスケジュール登録をしておけば、電源がオフになっていても自動起動してお知らせします。



## 2-3. プログラムやデータを、内蔵microSDカードで保存できるようになりました。

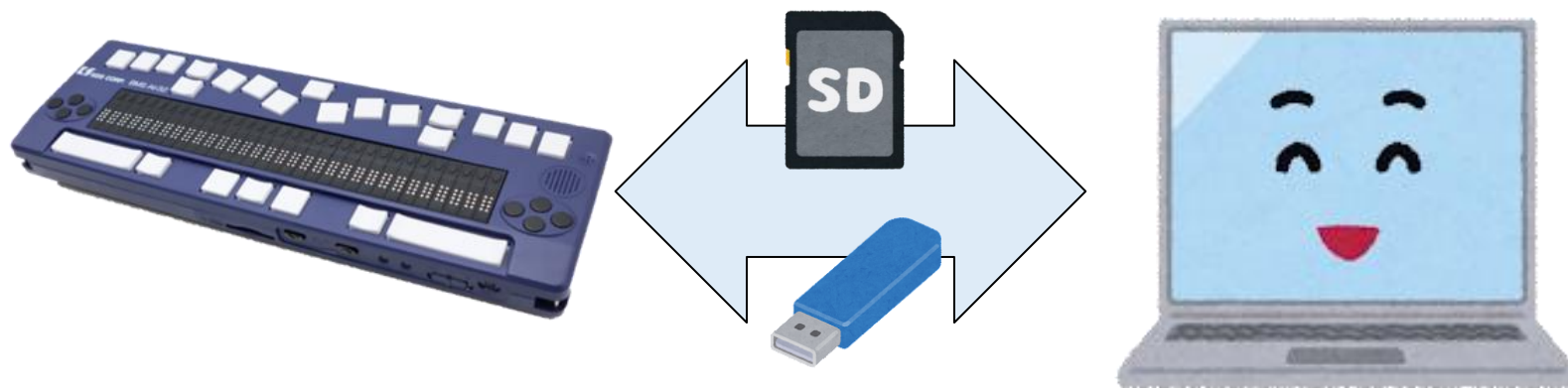


記憶媒体が  
内蔵されています！

OSやプログラム、保存したデータなどがmicroSDカードに書き込まれているので、しばらくご使用にならなくても、消えてしまうようなことはありません。従来のブレイルメモと違い、編集が終わった点字やテキストの文書はファイルに保存してください。ただし、編集中の文書は常にバックアップしているので、バッテリー切れなどにより急に電源がオフになってしまった際にも、直前の状態で復元されます。



## 2-4.パソコンとファイルを共有できます。

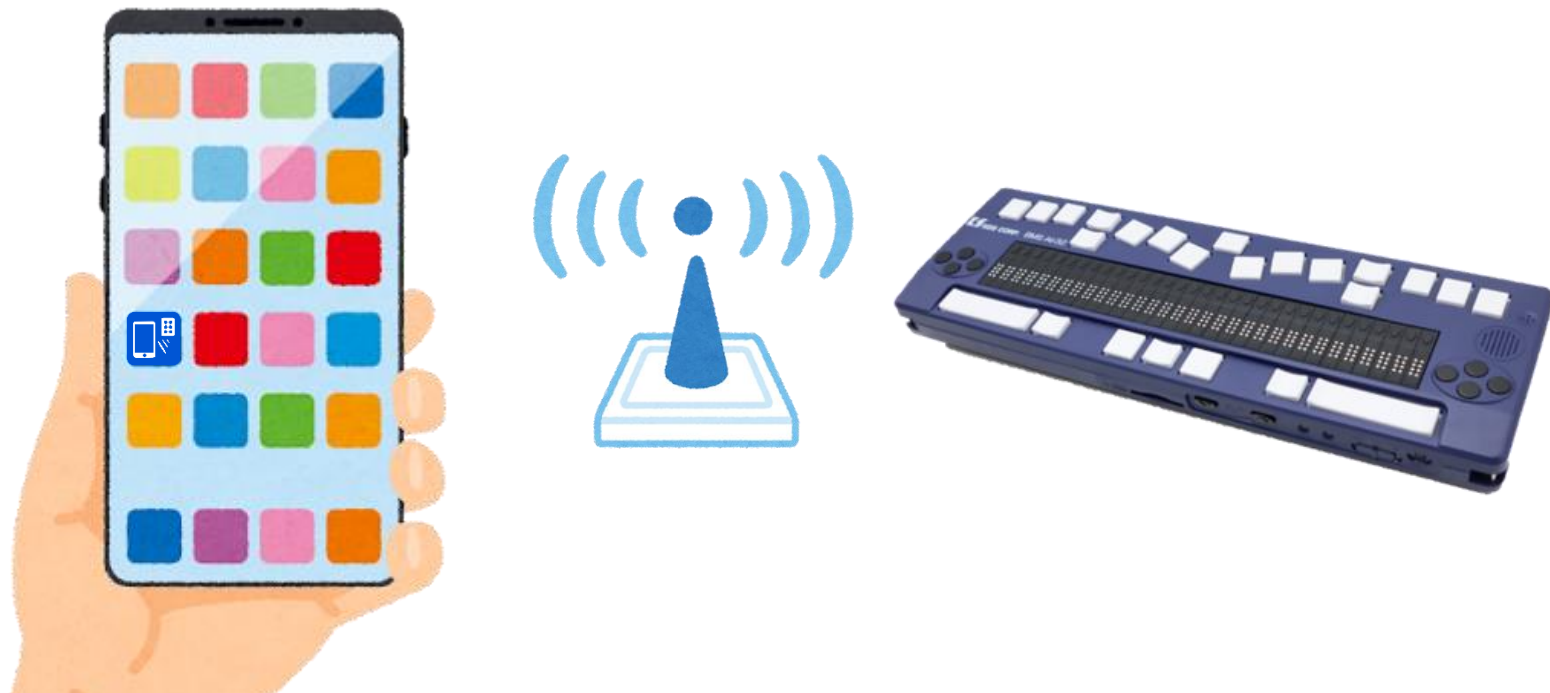


本体にUSBメモリーとSDカードを接続でき、パソコン間とのデータの移動が、高速に行えます。

また、これらのメモリーの中に、沢山の情報を入れておけるので、必要な時に、すぐに開いてご利用いただけます。



## 2-5.Androidスマートフォンと接続ができます。



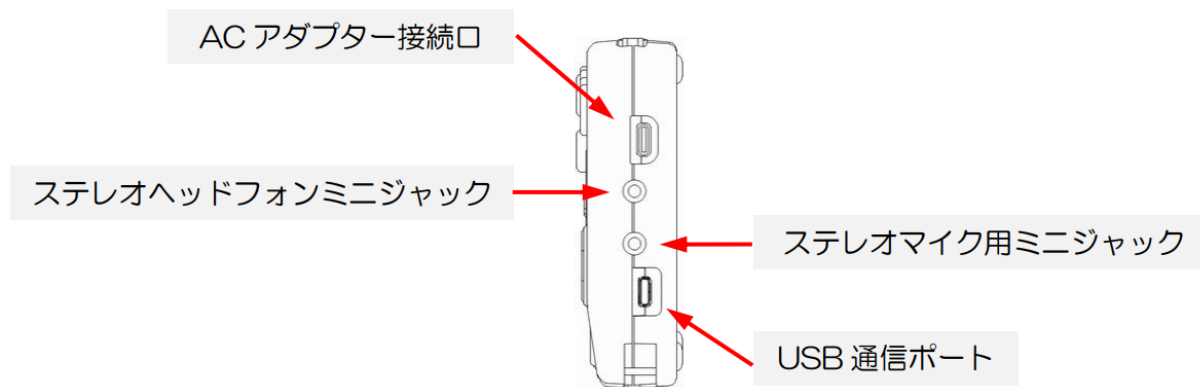
AndroidスマートフォンにBMスマートターミナルという無料アプリケーションを入れることで、点字キーから操作したり、スマートフォンの内容を点字表示することができます。



## 3-1.各部の名称 BMSAir32

本体右側面上から時計回りに

- (1) ACアダプター接続口(USB-Cタイプコネクタ)
- (2) ステレオヘッドホンミニジャック
- (3) ステレオマイク用ミニジャック(マイク)
- (4) USB通信ポート(PC接続)





## 3-1.各部の名称 BMSAir32

前面に行って、

- (5) リセットスイッチ
- (6) 電源スイッチ
- (7) L E D
- (8) ボリュームボタン
- (9) 外部SDスロット

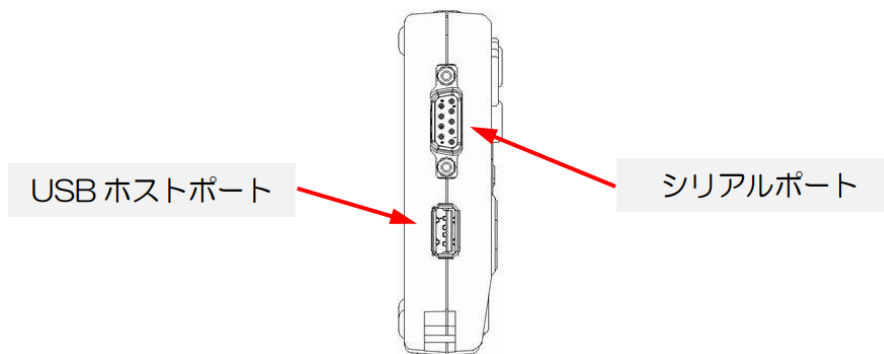


## 3-1.各部の名称 BMSAir32

左側面に行って

(10) USBホストポート

(11) シリアルポート

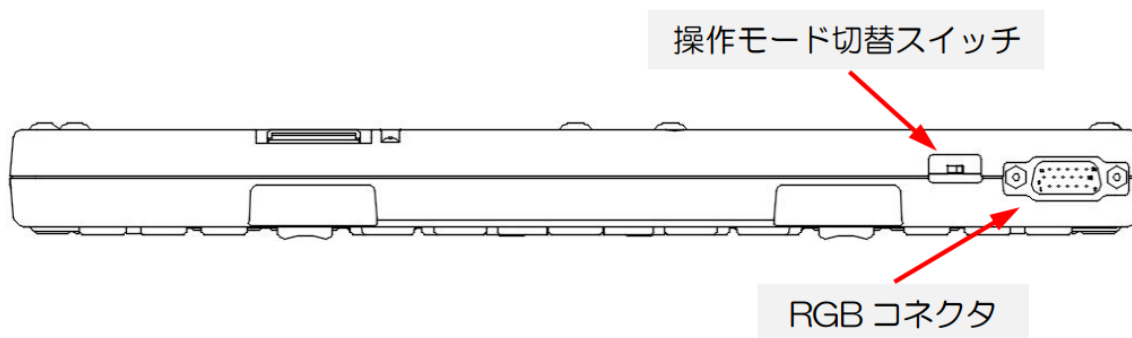


## 3-1.各部の名称 BMSAir32

背面に行って、

(12) RGBコネクタ

(13) 操作モード切替スイッチ

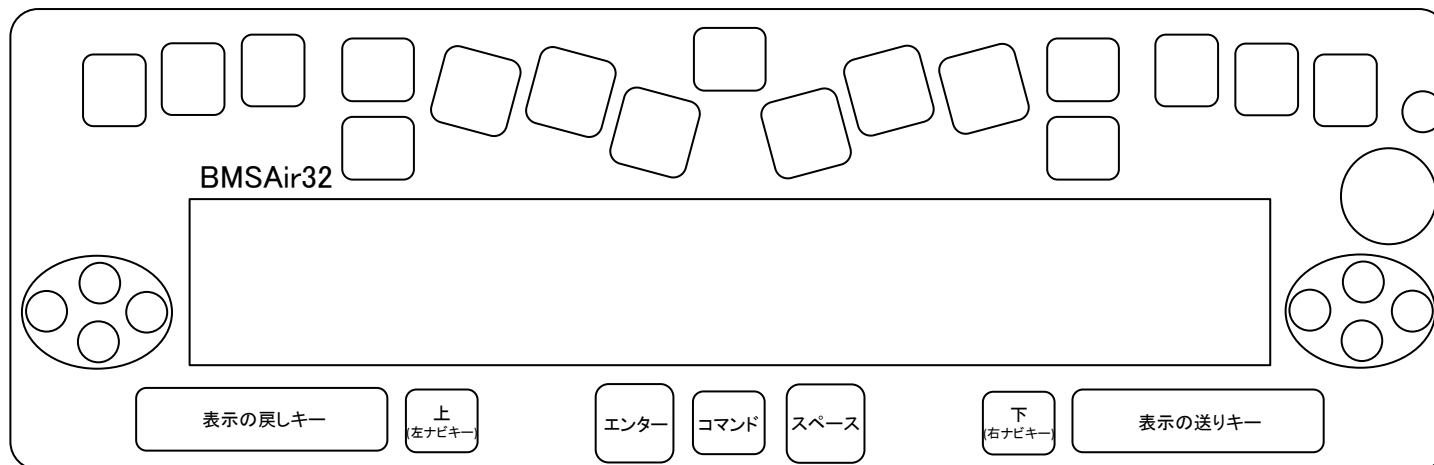


## 3-1.各部の名称 BMSAir32

上の面に行って、点字表示部の手前左から

- (14) 表示の戻しキー
- (15) 左ナビキー
- (16) エンターキー
- (17) コマンドキー
- (18) スペースキー
- (19) 右ナビキー
- (20) 表示の送りキー

ナビキーの初期値は、左ナビキーが上矢印、右ナビキーが下矢印です。



## 3-1.各部の名称 BMSAir32

手前のキーの上部にあるのが、

(21) 点字表示部

点字表示部の上に、32個の

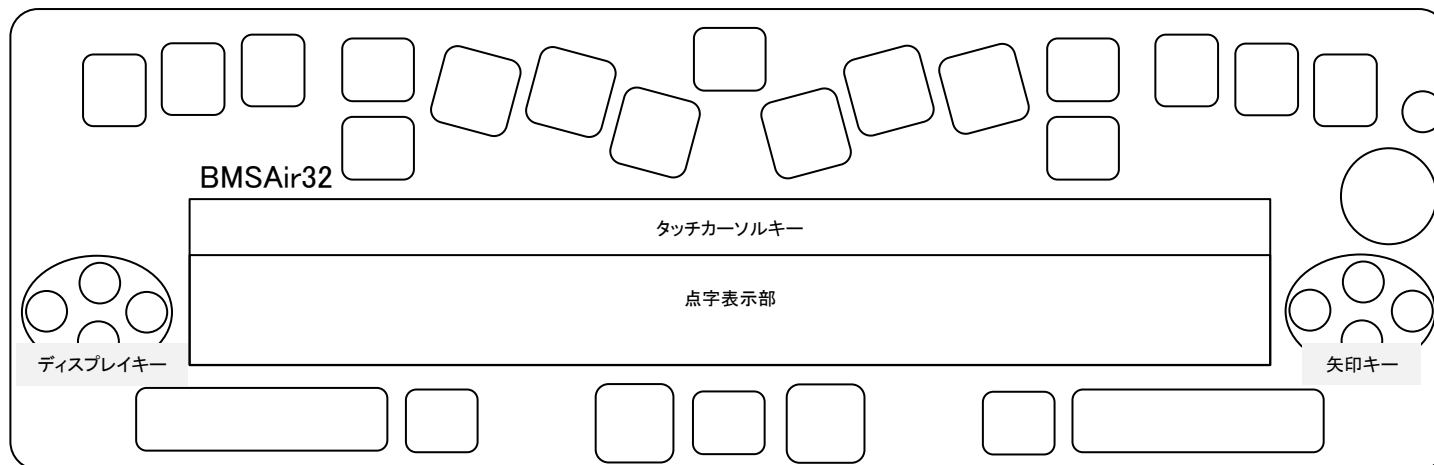
(22) タッチカーソルキー

点字表示部の左右に、左が、

(23) ディスプレイキー

右に、

(24) 矢印キー



## 3-1.各部の名称 BMSAir32

タッチカーソルキーの上に

(25) 点字キー(6点キー)

1 と 4 の点の間上方に

(26) バックスペースキー

点字キーの左右にある小指キーが、左上から

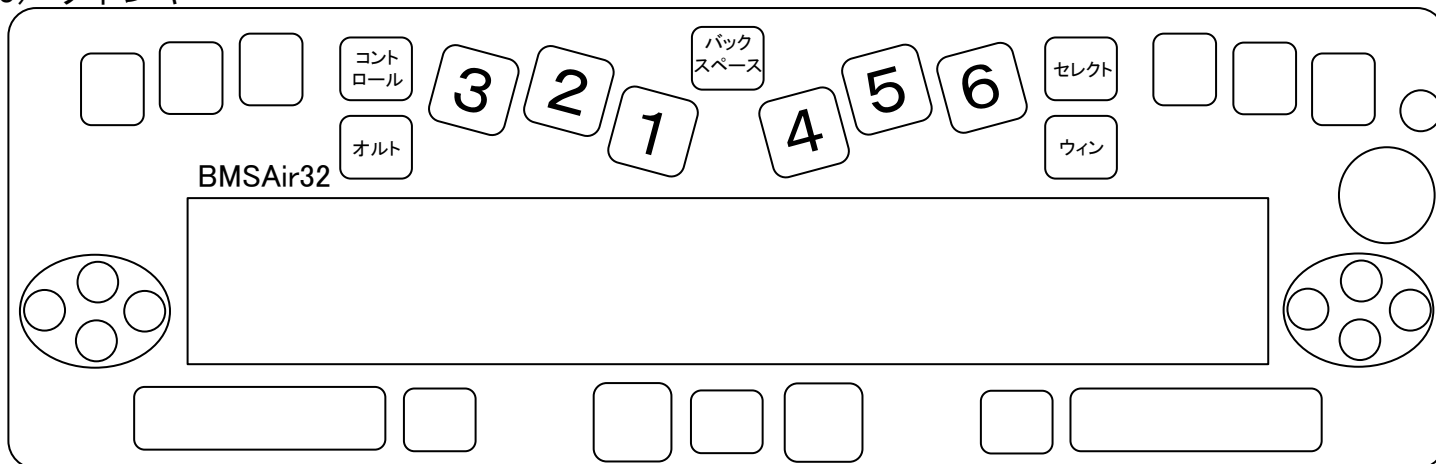
(27) コントロールキー

(28) オルトキー

右上の小指キーが、

(29) セレクトキー

(30) ウィンキー



その動きが、変えていく。

ケージース株式会社



## 3-1.各部の名称 BMSAir32

小指キーの更に外側にある、左右3個ずつあるサイドキーが、左手側の左から順に、

(31) ヘルプキー

(32) 段落移動

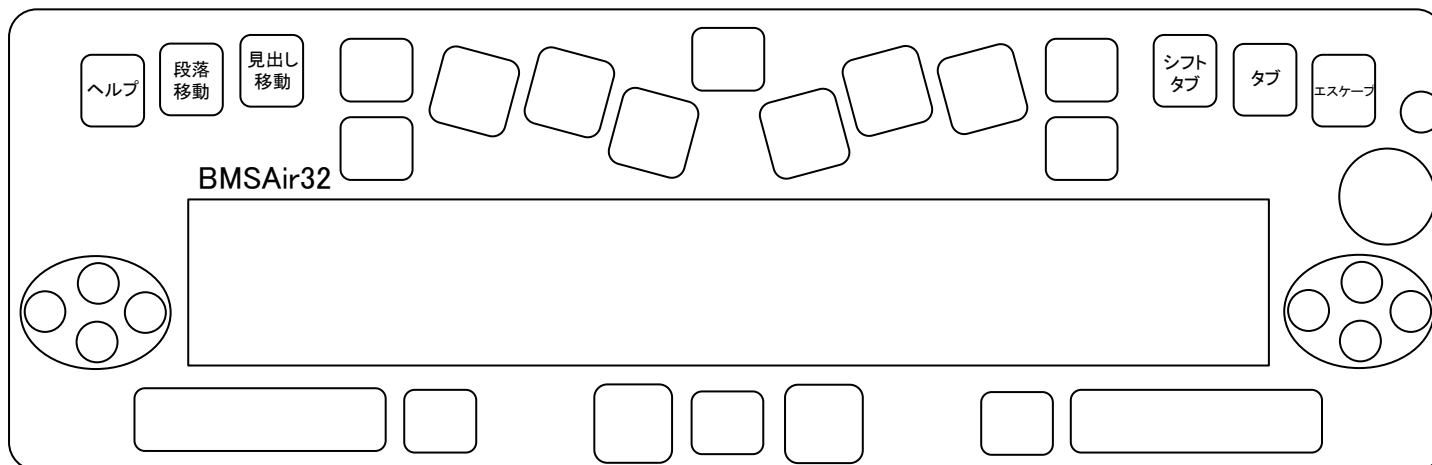
(33) 見出し移動

右手側の左から順に、

(34) シフトタブキー

(35) タブキー

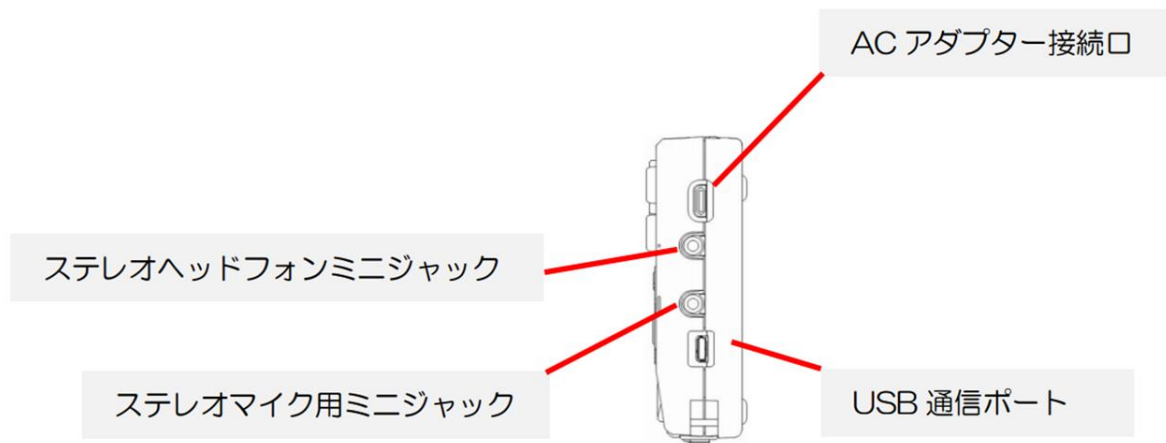
(36) エスケープキー



## 3-2.各部の名称 BMSAir16

本体右側面上から時計回りに

- (1) ACアダプター接続口(USB-Cタイプコネクタ)
- (2) ステレオヘッドホンミニジャック
- (3) ステレオマイク用ミニジャック(マイク)
- (4) USB通信ポート(PC接続)

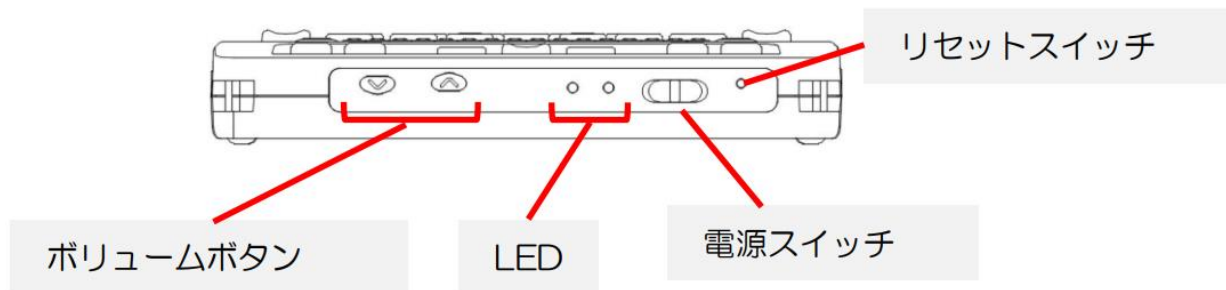




## 3-2.各部の名称 BMSAir16

前面に行って、

- (5) リセットスイッチ
- (6) 電源スイッチ
- (7) L E D
- (8) ボリュームボタン

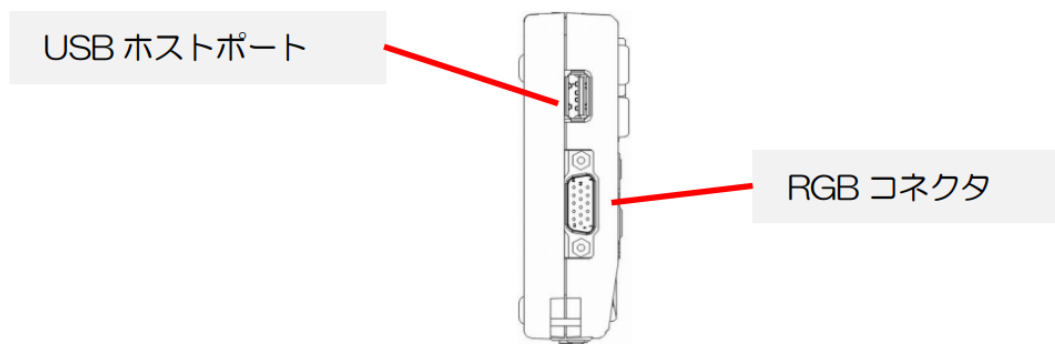


## 3-2.各部の名称 BMSAir16

左側面に行って

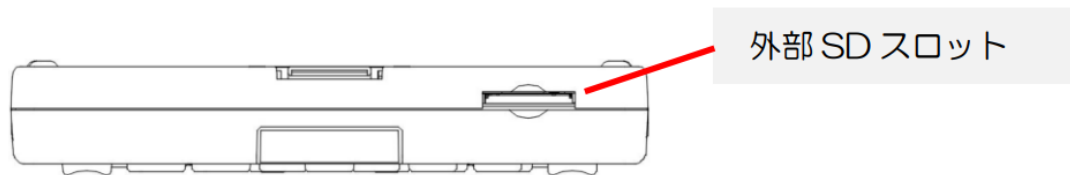
(9) RGBコネクタ

(10) USBホストポート



## 3-2.各部の名称 BMSAir16

背面に行って、  
(11) 外部SDスロット

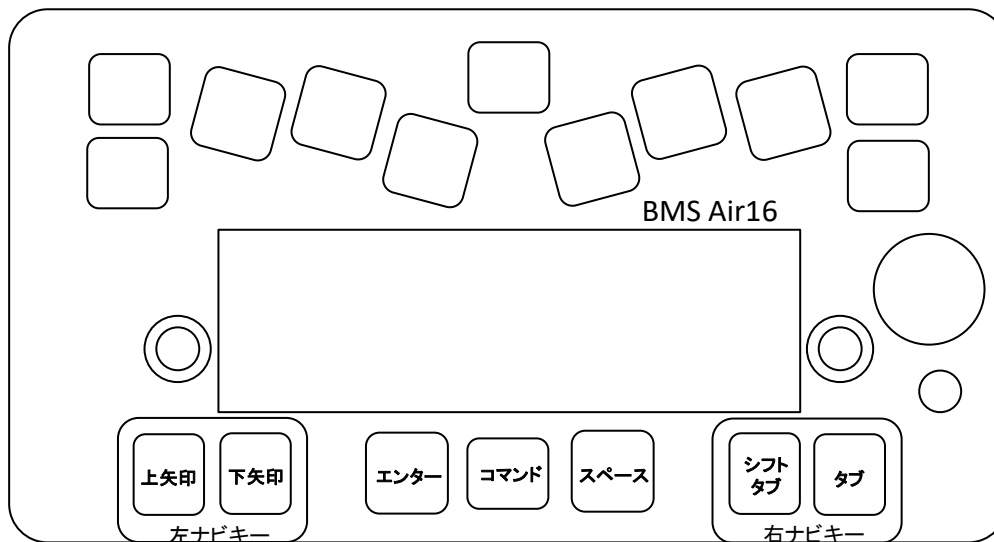


## 3-2.各部の名称 BMSAir16

上の面に行って、点字表示部の手前左から

- (12) 左ナビキー 2つ
- (13) エンターキー
- (14) コマンドキー
- (15) スペースキー
- (16) 右ナビキー 2つ

ナビキーの初期値は、左ナビキーが上下矢印キー、右ナビキーがタブキーとシフトタブキーです。



## 3-2.各部の名称 BMSAir16

手前のキーの上部にあるのが、

(17) 点字表示部

点字表示部の上に、16個の

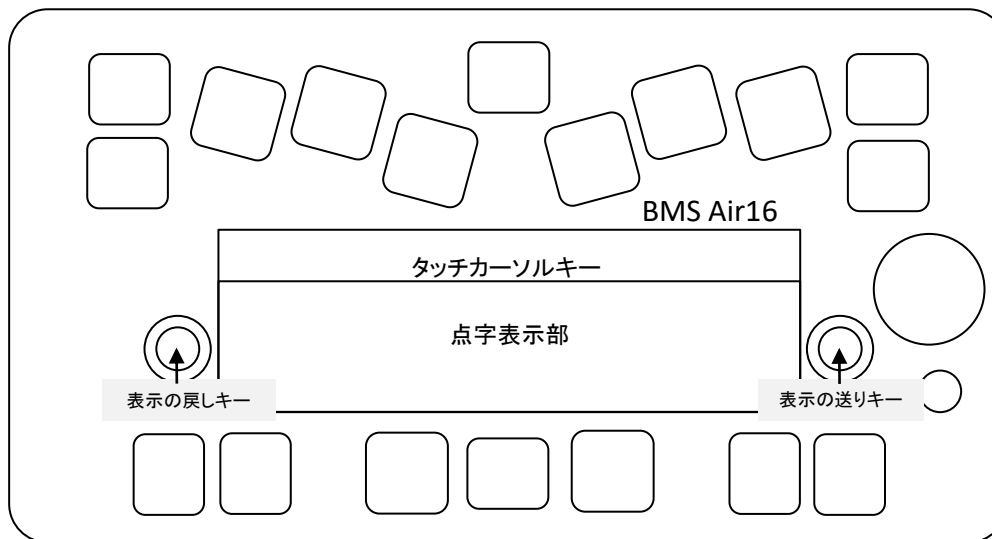
(18) タッチカーソルキー

点字表示部の左右に、左が、

(19) 表示の戻しキー

右に、

(20) 表示の送りキー



## 3-2.各部の名称 BMSAir16

タッチカーソルキーの上に

(21) 点字キー(6点キー)

1 と 4 の点の間上方に

(22) バックスペースキー

点字キーの左右にある小指キーが、左上から

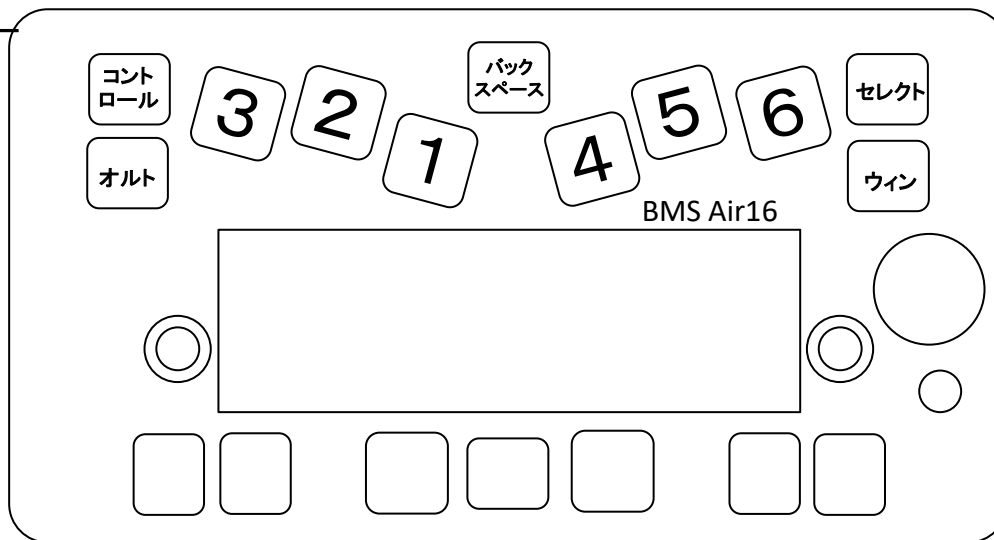
(23) コントロールキー

(24) オルトキー

右上の小指キーが、

(25) セレクトキー

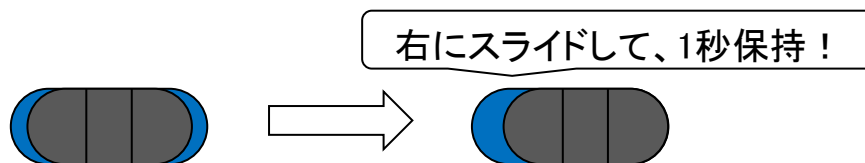
(26) ウィンキー



# ～BMSAirの使い方～

# 1-1. BMSAirの電源を入れる

(1) 手前の面右側の電源スイッチを右にスライドさせて、1秒ほど保持します。するとピピというブザー音が鳴りますので、指を離してください。



(2) 電源が入ると、点字で「BMスマートエア起動」と表示され、緑色のLEDが点灯します。

(3) 間もなく、現在のバッテリーの状態と容量を読み上げてから「クイックメモ点字文書一覧：開く点字文書を選択してください。」と表示します。

これで起動が完了です。起動が完了するまでに17秒程かかります。

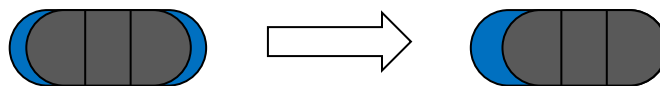
【ご注意】バッテリーを使いきってしまうと、ACアダプターを挿しても、すぐに本機を起動できなくなります。バッテリー残量が少なくなったら、早めにACアダプターを接続して、充電するようにしてください。



## 1-2. BMSAirの終了

1. 電源がオンの状態で手前の面右側の電源スイッチを右にスライドさせます。

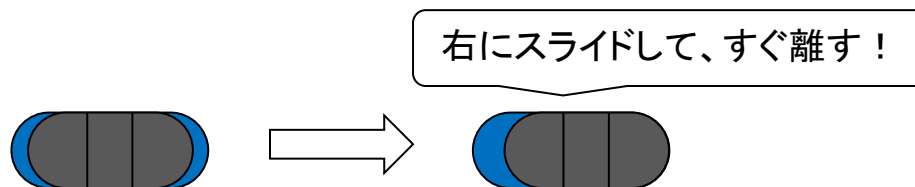
右にスライドして、3秒保持！



2. 3秒ほどで、ビープ音が鳴り、「BMスマートエアを終了します」と音声と点字で表示されます。このメッセージが聞こえたら、手を離してください。電源が切れます。

## 1-3. BMSAirをスリープモードにする

(1) 電源がオンの状態で手前の面右側の電源スイッチを1秒ほど右にスライドさせてから離します。



(2) 「BMスマートエアをスリープします」と発声し、スリープモードになります。

※スリープモードから動作状態に戻すには、次のように操作します。

(1) スリープモードの状態で手前の面右側の電源スイッチを1秒程度右にスライドさせます。

(2) すると、現在のバッテリーの状態と容量を読み上げてから、「BMスマートエア準備完了」と発声し、動作状態へ復帰します。

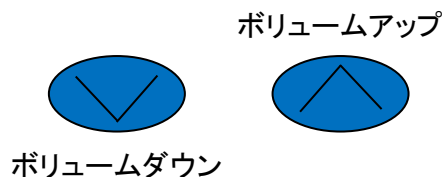
## 2-1. ボリューム/スピーチ速度の調節

BMスマートエアの手前の面右側にあるボリュームのアップ／ダウンボタンで、音声出力やオーディオ出力に関する以下の項目を調節できます。

- (1) メインボリューム＝全体の音量
- (2) スピーチ速度＝音声読み上げの速度
- (3) スピーチ音量＝音声読み上げの音量
- (4) ビープ音量＝各種ビープ音の音量
- (5) オーディオ再生速度＝デイジー図書や録音したデータなどのオーディオ再生速度
- (6) オーディオボリューム＝デイジー図書や録音したデータなどの再生ボリューム
- (7) メディア再生ボリューム＝メディアデータの再生ボリューム
- (8) 自動送り時間＝点字表示の自動送り機能の時間間隔
- (9) マイクエコーレベル＝マイクエコー機能の音量

## 2-2. ボリュームの調節

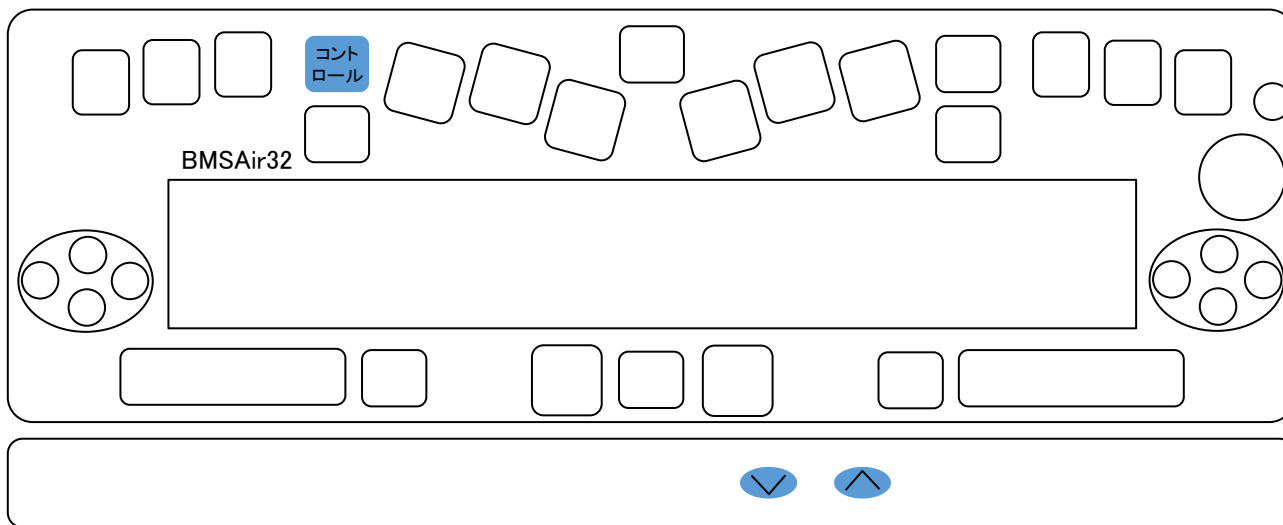
BMスマートエアの手前の面にあるボリュームのアップ／ダウンボタン単体を押すと、スピーカーやヘッドフォンから出る音のボリュームを調節できます。



※BMスマートエアを起動した時、ボリュームボタンは、メインボリュームを調節する状態になっています。この状態でアップ／ダウンボタンを押すと、スピーカーやヘッドフォンから出る音のボリュームを調節できます。

## 2-3. スピーチ速度やその他の項目の調節

前記（２）～（９）の項目を調整する場合は、コントロールキーを押しながらボリュームのアップ／ダウンボタンを押します。すると、前記した８種類の設定項目を順番に読み上げます。この操作で、調節する項目を選んでから、コントロールキーから指を離して、アップ／ダウンボタンで、その値を変更してください。

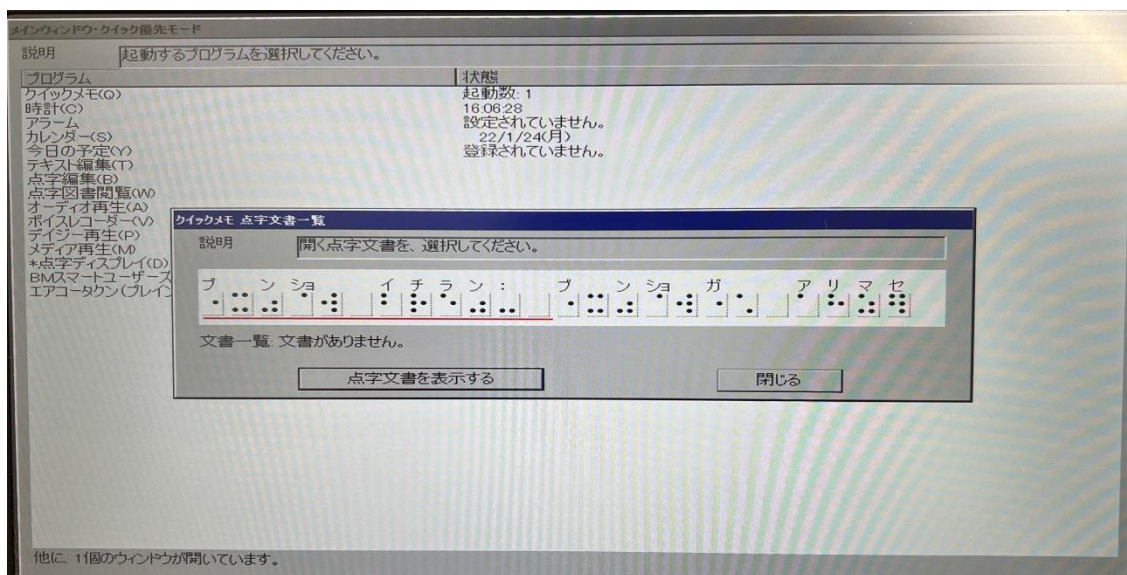


## 3-1. クイックメモの新規作成

クイックメモプログラムでは、簡単な操作で点字のメモを取ることができます。

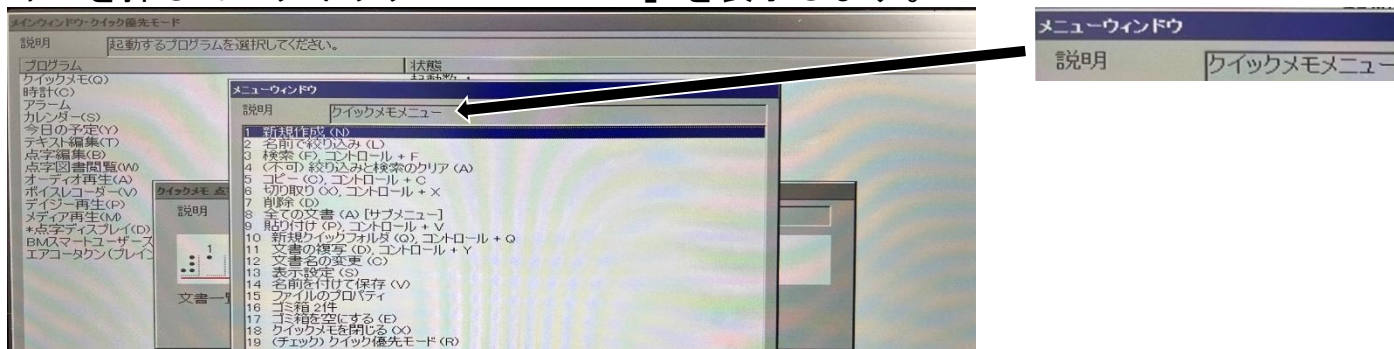
- (1) BMスマートエアの電源を入れると、「クイックメモ点字文書一覧」ウィンドウが開きます。

※セレクトキーとウィンキーの同時押しを繰り返すと、メインウィンドウとクイックメモ点字文書一覧の行き来ができます。



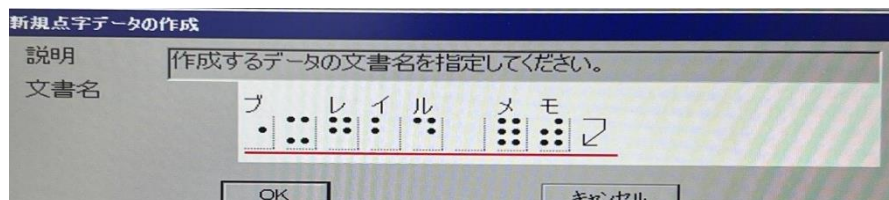
## 3-1. クイックメモの新規作成

(2) オルトキーを押して「クイックメモメニュー」を表示します。



(3) 上下矢印キーで、「1 新規作成 (N)」を選び、エンターキーを押します。

(4) 「文書名:」と点字表示され新しい文書の名前を入力する状態になります。文書名を64マス以内で入力して、エンターキーを押します。

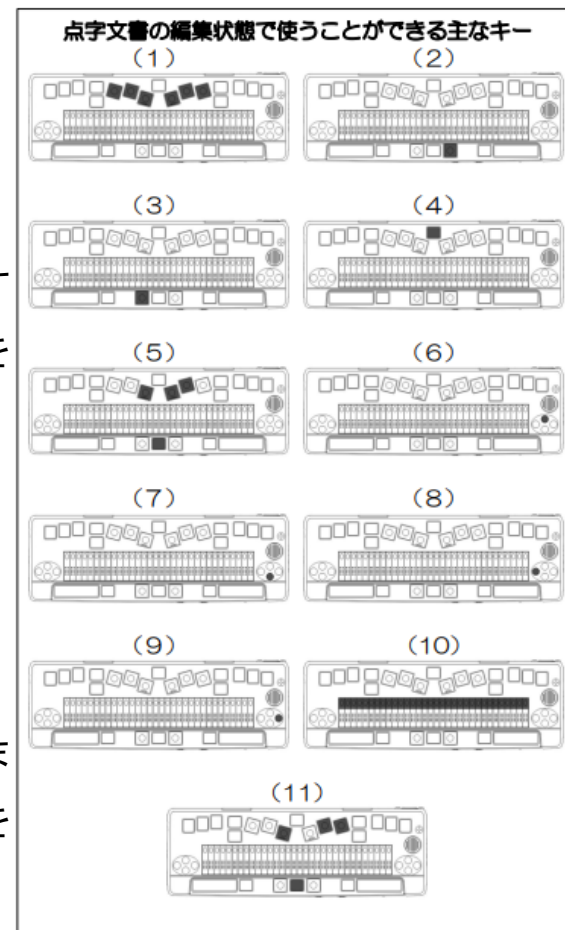


(5) これで点字文書が入力できる状態になります。



## 3-2. クイックメモの編集で使うキー

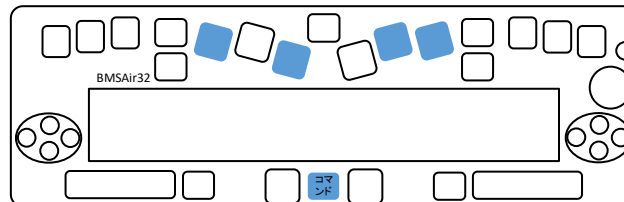
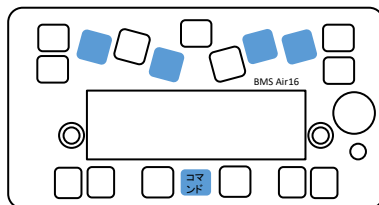
- (1) 6点キー＝点字を入力します。
- (2) スペースキー＝マス空けを入力します。
- (3) エンターキー＝改行します。
- (4) バックスペースキー＝カーソルの前1文字を削除します
- (5) コマンドキー＋1・4・5の点＝カーソル位置の文字を削除します（これは、デリートキーの操作です）。
- (6) 上矢印キー＝上の行にカーソルを移動します。
- (7) 下矢印キー＝下の行にカーソルを移動します。
- (8) 左矢印キー＝左にカーソルを移動します。
- (9) 右矢印キー＝右にカーソルを移動します。
- (10) タッチカーソルキー＝押した位置にカーソルを移動します
- (11) コマンドキー＋1・5・6の点＝現在のカーソル位置を表示します。



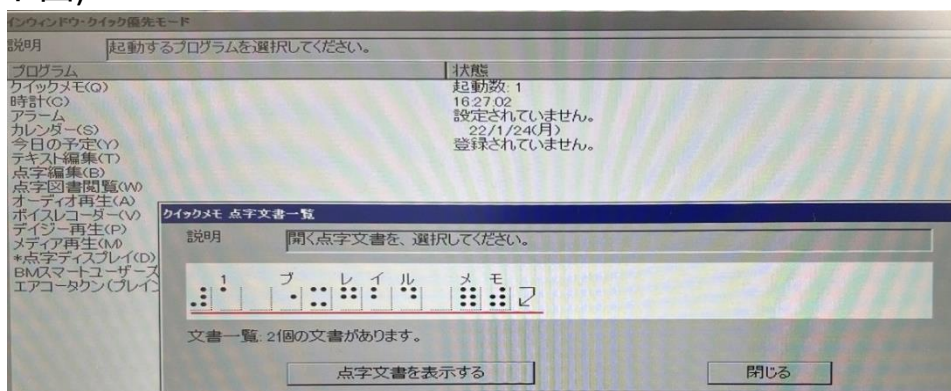


## 3-3. クイックメモの編集終了(保存)方法

(1) コマンドキー+Z (1・3・5・6の点) を押します。



すると、文書が保存され点字文書一覧へ戻り、先ほど作成した文書名が点字文書一覧に表示されています。(下図)

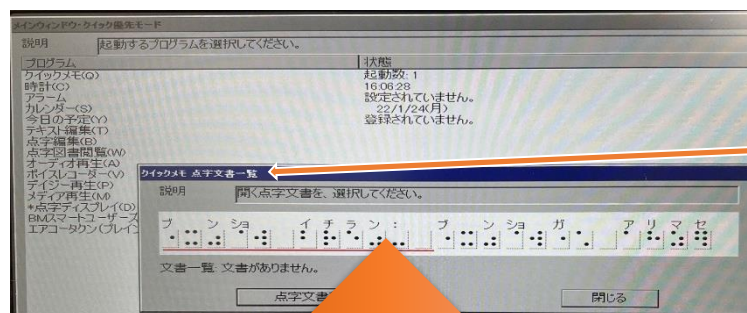


※クイックメモで作成した文書は、全て内蔵SDカード内の「マイドキュメント」フォルダ内に保存されます。



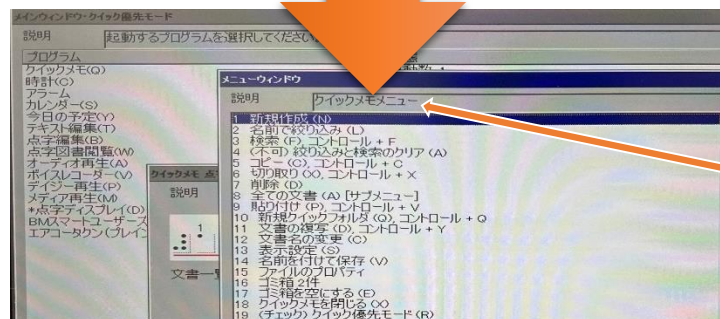
## 3-4. クイックメモのメニュー

点字文書一覧で、オルトキーを押すと「クイックメモメニュー」が開きます。  
上下矢印キーでメニュー項目を選び、エンターキーを押すと、そのメニューの機能が実行できます。クイックメモのメニューには、次の機能があります。



クイックメモ 点字文書一覧

オルトキーを押す。



メニューウィンドウ  
説明 クイックメモメニュー



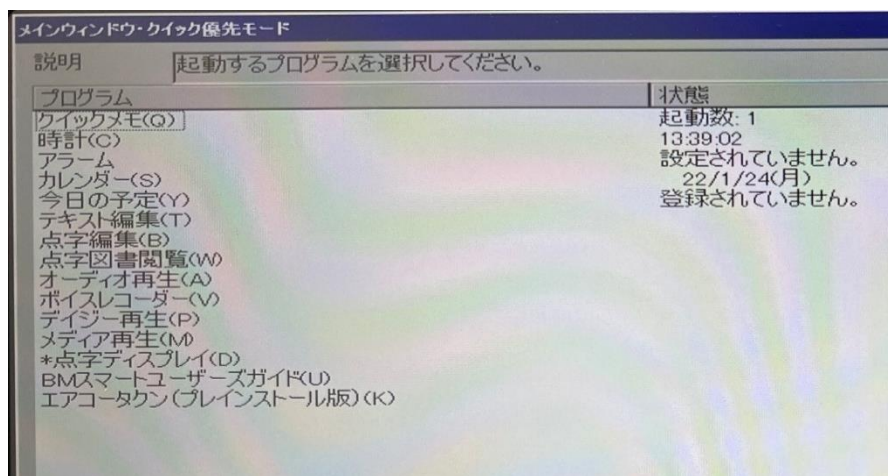
## 3-4. クイックメモのメニュー

- (1) 新規作成 (N): 新しい文書を作って、編集します。
- (2) 名前で絞り込み (L): 指定した名前を含む文書のみの一覧を表示します。
- (3) 検索 (F), コントロール+F: 全ての文書から、キーワード検索します。
- (4) 絞り込みと検索のクリア (A): 絞り込み表示、検索結果表示を終了して、全ての文書を一覧に表示します。
- (5) 削除 (D): 選択中の文書を削除して、ゴミ箱に移動します。
- (6) 文書名の変更 (C): 選択中の文書の文書名を変更します。
- (7) 表示設定 (S): 文書一覧の表示内容を変更します。
- (8) 名前を付けて保存 (V): 選択中の文書を、指定したファイル名で、別の場所に保存します。
- (9) ファイルのプロパティ: ファイルの属性情報を表示します。
- (10) ゴミ箱: クイックメモの文書一覧表示と、ゴミ箱内の表示を切り替えます。
- (11) ゴミ箱を空にする (E): クイックメモのゴミ箱内の文書を消去して、ゴミ箱を空にします。
- (12) クイックメモ優先モード (R): クイックメモ優先モードの設定をオン／オフします。

## 4. メインウィンドウ

BMスマートエアの電源を入れた状態で、ウィンキーとセレクトキーを押すと「メインウィンドウ」が表示されます。メインウィンドウには、BMスマートエアが持つプログラムの一覧が表示されます。

このリストから目的のプログラムを選択してエンターキーを押すと、プログラムを起動できます。



また、項目に付いている（括弧）で囲まれた文字を、ウィンキーと組み合わせて入力しても、プログラムを起動できます。この操作は、メインウィンドウに戻らなくても実行できるので、大変便利です。



## 4. メインウィンドウ

### (1) クイックメモ

保存場所などを気にしないで、簡単に点字でメモが取れるプログラムです。

### (2) 時計

時計です。現在時刻の確認の他、時計を合わせたり、各種のタイマー機能を使うことができます。メインウィンドウの時計の項目には、現在の時刻が表示されます。

### (3) アラーム

設定した時間にアラームを鳴らすことができます。アラームをセットすると、メインウィンドウのアラームの項目に、次のアラーム時刻が表示されます。

### (4) カレンダー

曜日や祝祭日を確認したり、スケジュールの管理ができます。メインウィンドウのカレンダーの項目には、今日の日付が表示されています。

### (5) 今日の予定

今日の予定のリストを表示して、追加・確認・編集できます。予定が登録されている場合は、メインウィンドウの予定の項目に、その内容が表示されます。

### (6) テキスト編集

墨字文書を編集するプログラムです。

### (7) 点字編集

点字文書を編集するプログラムです。

## 4. メインウィンドウ

### (8) 点字図書閲覧

分冊毎に分けてファイルに保存されている点字図書データを、一つの点字図書として閲覧できるプログラムです。

### (9) オーディオ再生

MP3 ファイルや WAV ファイルなどのオーディオファイルを再生するプログラムです。再生中に再生速度の変更ができます。

### (10) ボイスレコーダー

内蔵マイク、または外付マイクを利用して音声を録音するプログラムです。

### (11) デイジー再生

音声デイジーやテキストデイジーを再生するプログラムです。

### (12) メディア再生

MP3 ファイルや WMA ファイルなどのメディアファイルを再生するプログラムです。プレイリストを作って連続再生することもできます。

### (13) 点字ディスプレイ

パソコンなどと接続してスクリーンリーダーなどの操作に利用します。

### (14) BMスマートユーザズガイド

本機のユーザズガイドのテキストデイジー版を参照できます。

### (15) エアーコートクン（プレインストール版）

点字辞書の検索や、点字データの編集をするプログラムです。エアーコートクンのフルバージョンを使うには別売の電子点字辞書パッケージが必要です。

その動きが、変えていく。

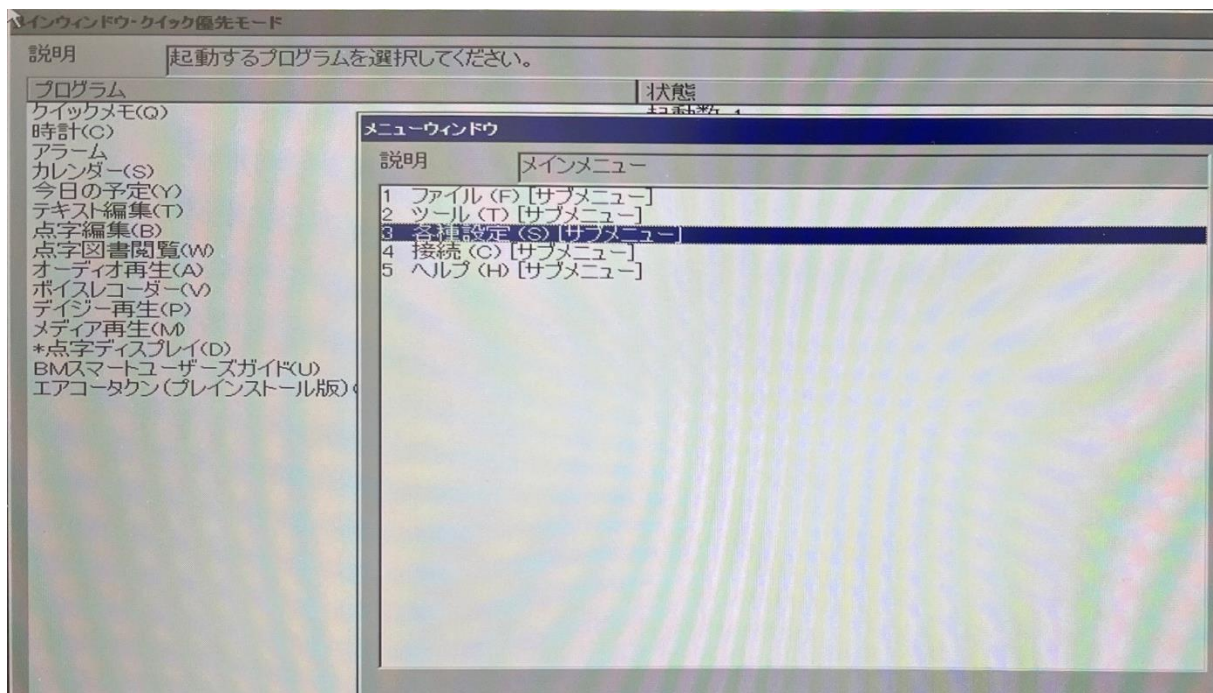
ケージース株式会社





## 4. メインウィンドウ

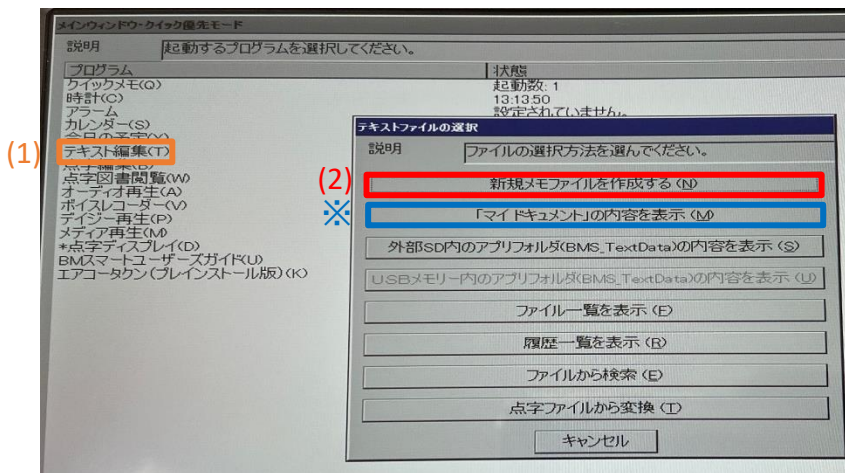
メインウィンドウでオルトキーを押すと、「メインメニュー」が表示されます。メインメニューには、ファイルの管理や接続などの機能、各種設定やメンテナンスに関する項目があります。



## 5-1. テキスト編集(墨字の文書)の新規作成

テキスト編集は墨字文書を編集するプログラムです。下記手順で新規文書を作成できます。

(1) テキスト編集プログラムを起動するには、メインウィンドウ(マニュアル57頁)の「テキスト編集」項目を選択して、エンターキーを押すか、グローバルショートカット、ウィンキーとT (2, 3, 4, 5の点)を押します。



(2) 「新規メモファイルを作成する」が選ばれた状態になるので、エンターキーを押します。



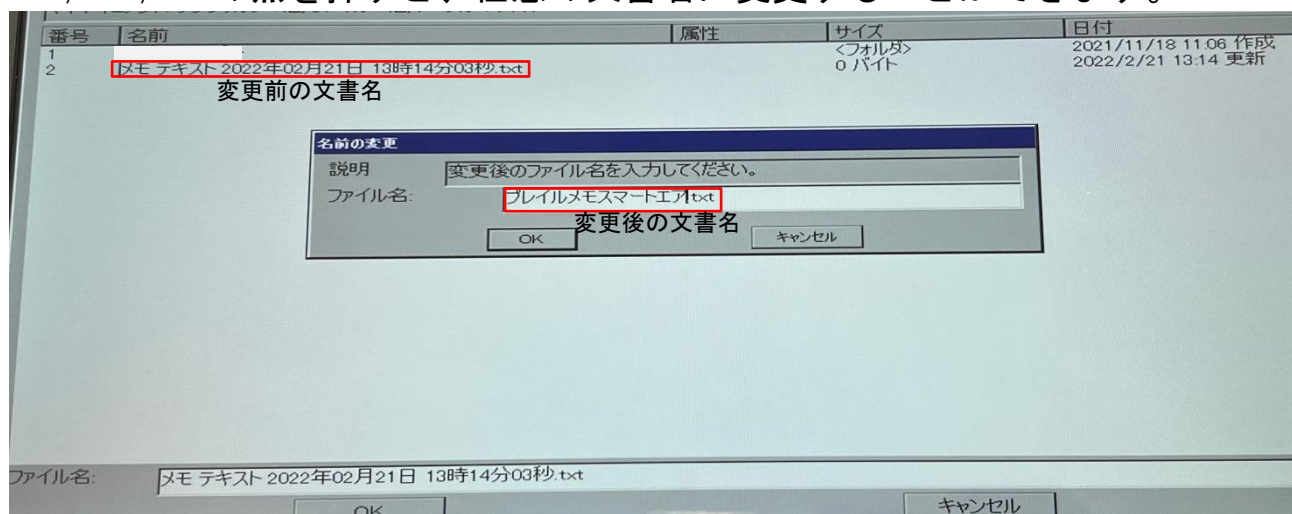


## 5-1. テキスト編集(墨字の文書)の新規作成

(3) 空っぽのテキスト文書ができます。文書の名前は「メモテキスト現在の日付と時刻.txt」のような名前で自動的に文書が作成されます。

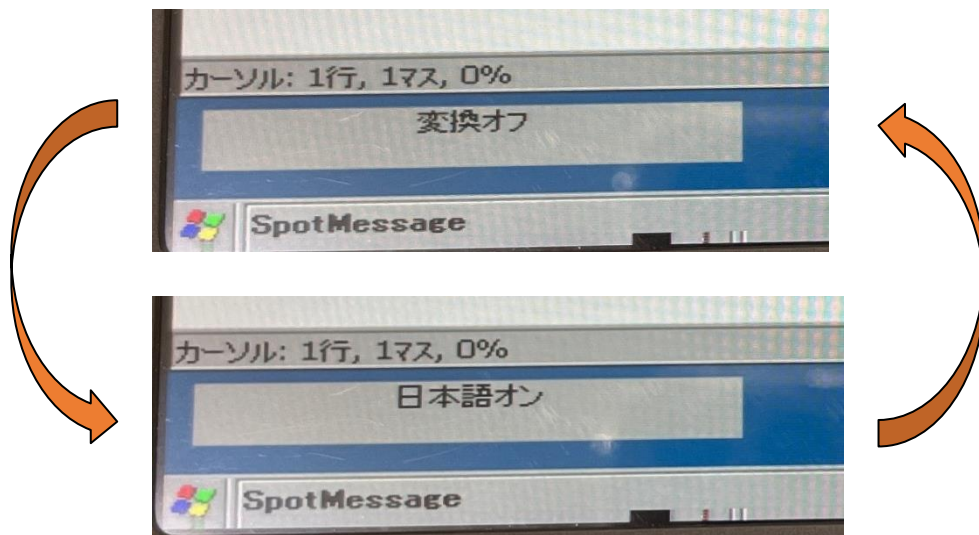
メモ テキスト 2022年02月21日 13時14分03秒.txt - テキスト編集ウインドウ

※なお、文書名は、文書作成時には指定できませんが、文書保存後、テキスト編集の「マイドキュメントの内容を表示」を選択し、対象のファイルまで矢印キーで移動したら、コマンドと1, 2, 5, 6の点を押すと、任意の文書名に変更することができます。



## 5-2. テキスト編集(墨字の文書)の入力

(1) キー入力モードは、一般のキーボードと同様に、半角英数字を入力します。漢字やひらがなを入力する時は、コマンドキーとスペースキーを同時に押し、かな漢字変換を使います。



直接文字入力モードは、半角／全角の文字種を指定して、直接文字を入力できます。かな漢字変換を使わずに、ひらがな／カタカナを入力できます。初期状態はキー入力モードです。

## 5-2. テキスト編集(墨字の文書)で使うキー

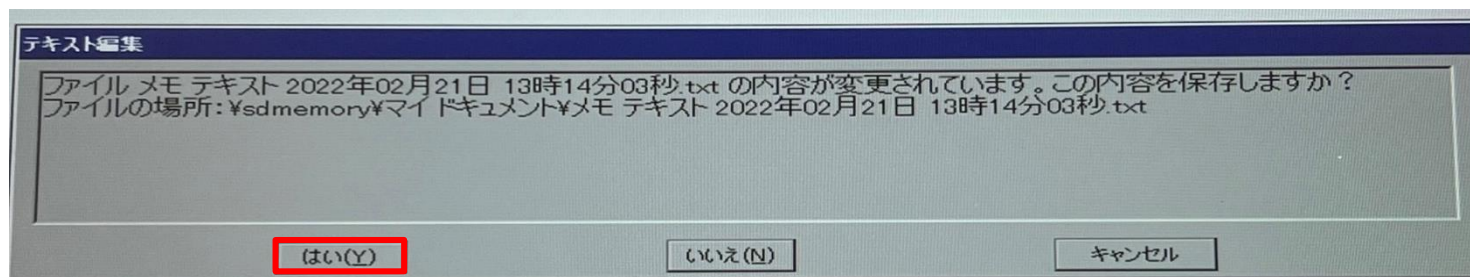
- (1) 6点キー＝点字を入力します。
- (2) コマンドキー＋スペースキー＝かな漢字変換のオンとオフを切り替えます。  
かな漢字変換をオンにすると全角文字(かな漢字)が、オフにすると半角文字(英数字)が入ります。
- (3) コマンドキー＋エンターキー＝直接文字入力モードのオンとオフを選びます。  
直接文字入力モードは、漢字も含めた文字種を直接点字の形で指定して入力できるモードです。
- (4) スペースキー＝かな漢字変換の候補を、入力中にはかな漢字変換を行います。  
そうでない時は、マス空けと同じです。
- (5) エンターキー＝改行します。
- (6) バックスペースキー＝カーソルの前1文字を削除します。
- (7) デリートキー＝カーソル位置の文字を削除します。
- (8) 上矢印キー＝上の行にカーソルを移動します。
- (9) 下矢印キー＝下の行にカーソルを移動します。
- (10) 左矢印キー＝左にカーソルを移動します。
- (11) 右矢印キー＝右にカーソルを移動します。
- (12) タッチカーソルキー＝押した位置にカーソルを移動します。

## 5-2. テキスト編集(墨字の文書)で使うキー

- (13) 4, 6, 8(スペースキー)の点=キー入力モードで、全角/半角カナを入力する時は、4, 6, 8の点を押してから入力します。
- (14) 5, 6, 8(スペースキー)の点=キー入力モードで、全角/半角英字を入力する時は、5, 6, 8の点を押してから入力します。
- (15) 数符(3, 4, 5, 6の点)=キー入力モードで、数字を入力する時は、数符を使います。
- (16) ひ(1, 2, 3, 6の点)+スペースキー=直接入力モードで、全角ひらがなを入力できます。
- (17) か(1, 6の点)+スペースキー=直接入力モードで、全角カタカナを入力できます。
- (18) 4, 5の点+スペースキー=直接入力モードで、全角アルファベット小文字を入力できます。
- (19) 4の点+スペースキー=直接入力モードで、全角アルファベット大文字を入力できます。

## 5-3. テキスト編集(墨字の文書)を保存する

コマンドキー+Z(1, 3, 5, 6の点)で編集を終了すると、ファイルに保存するかのお知らせのメッセージを表示します。Y(1, 3, 4, 5, 6, の点)でファイルに保存します。

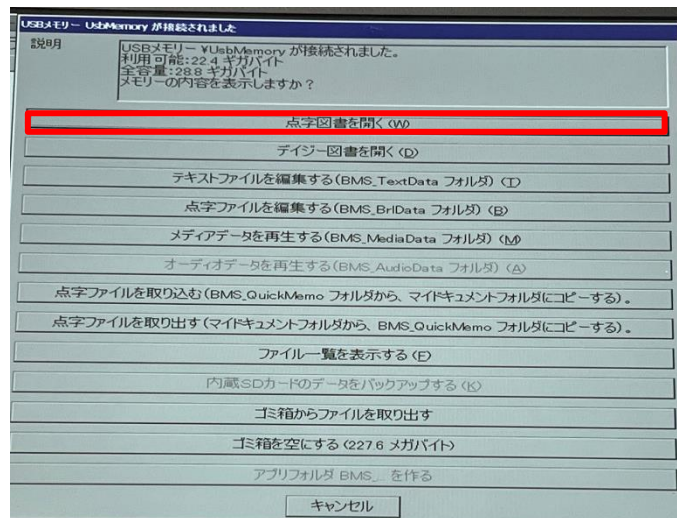


## 6-1. 点字図書データの扱い方

サピエ図書からダウンロードした点字図書を読む、専用のプログラムの「点字図書閲覧」があります。

点字図書閲覧プログラムは、複数の分冊になった本を一つのデータとして扱えます。また、この点字図書閲覧プログラムは編集状態にはならないため、ダウンロードした本を改変してしまう心配はありません。

(1) データをコピーした記憶メディアを接続すると、「点字図書を開く」と読み上げられるので、エンターキーを押します。



その動きが、変えていく。

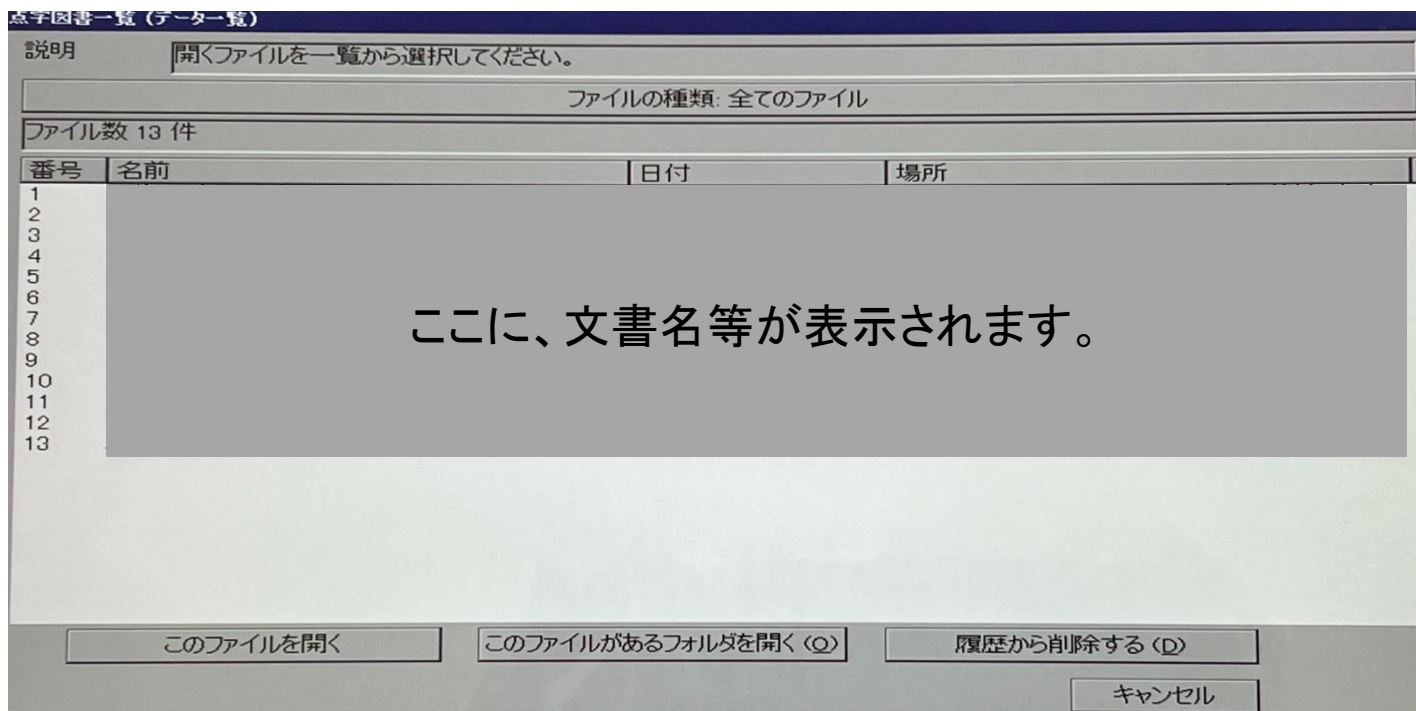
ケージーエス株式会社





## 6-1. 点字図書データの扱い方

- (2) 「点字図書一覧」ウィンドウが表示されますので、そこから目的のデータを選択してください。



## 6-1. 点字図書データの扱い方

(3) 点字図書データを開くと、初めに、「表示方法の選択」ウィンドウが表示されます。行の表示の仕方を、以下の選択肢から選んで、エンターキーを押してください。

- ・ 一段落を一行で表示する。
- ・ 点字印刷のレイアウトで表示する。
- ・ 段落でない行は結合して表示する。

すると、図書タイトル名が読み上げられて、図書の内容が表示されます。

(4) 点字図書を閉じるには、エスケープキーか、コマンドキー+Z(1, 3, 5, 6の点)を押します。



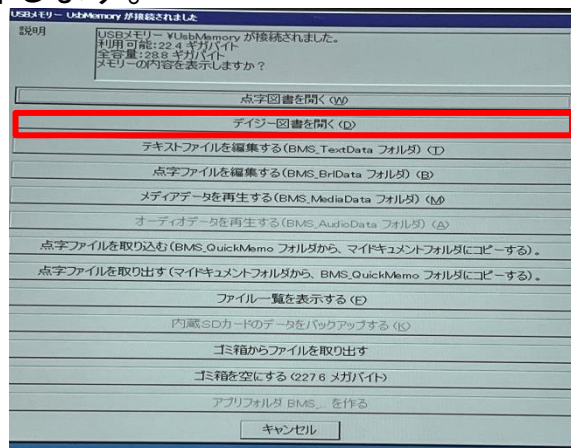
## 6-2. 点字図書閲覧でよく使う移動コマンド

- (1) 上矢印キーまたはコマンドキー+1の点＝前の行に移動します。
- (2) 下矢印キーまたはコマンドキー+4の点＝次の行に移動します。
- (3) 左矢印キーまたはコマンドキー+3の点＝行内の前の文(2マス空け区切り)に移動します。
- (4) 右矢印キーまたはコマンドキー+6の点＝行内の次の文(2マス空け区切り)に移動します。
- (5) コマンドキー+2, 3の点＝段落表示では10行前に、レイアウト表示では前の改ページ位置に移動します。
- (6) コマンドキー+5, 6の点＝段落表示では10行先に、レイアウト表示では次の改ページ位置に移動します。
- (7) コマンドキー+2, 3の点＝前の改ページ位置に移動します。
- (8) コマンドキー+5, 6の点＝次の改ページ位置に移動します。
- (9) コマンドキー+1, 2, 4, 6の点＝前の分冊に移動します。
- (10) コマンドキー+1, 3, 4, 5の点＝次の分冊に移動します。
- (11) コマンドキー+1, 2, 3の点＝図書データの先頭に移動します。
- (12) コマンドキー+4, 5, 6の点＝図書データの末尾に移動します。
- (13) コマンドキー+1から6の点＝カーソルを移動しながら、文書を読み上げます。
- (14) コマンドキー+1, 5, 6の点＝現在のカーソル位置を確認します。

## 7-1. デイジー図書の扱い方

「デイジー再生」は、サピエ図書からダウンロードしたデイジー図書を読むプログラムです。  
デイジー図書は、朗読などの音声デイジーと、テキストデイジーで読むことができます。

- (1) データをコピーした記憶メディアを接続します。
- (2) 「点字図書を開く」と読み上げられるので、下矢印キーを押して「デイジー図書を開く」を選びエンターキーを押します。



- (3) デイジー図書の一覧が出るので、読みたい本を選び、エンターキーを押すと本が開きます。



## 7-2. デイジー図書でよく使う移動コマンド

### (1) エンターキー=再生と停止

デイジー図書を開いた状態でエンターキーを押すと再生が始まります。又、再生中にエンターキーを押すと再生が停止します。

### (2) フレーズ移動

「フレーズ」は、デイジーデータ内のオーディオデータをスキップするために設定されている最小単位です。

3の点=1フレーズ前に移動して、再生します。

6の点=1フレーズ後に移動して、再生します。

### (3) ページ移動

ページ情報が付いているデータでは、次の操作ができます。

2・3の点=1ページ前に移動して、再生します。

5・6の点=1ページ後に移動して、再生します。

### (4) 見出し移動

1・2・3の点=一つ前の見出しに移動して、再生します。

4・5・6の点=一つ後ろの見出しに移動して、再生します。

### (5) 巻き戻し

1・3の点=一度押すと、10倍速の低速巻き戻し、もう一度押すと、60倍速の高速巻き戻しになります。巻き戻しを止めるには、エンターキーを押します。

### (6) 早送り

4・6の点=一度押すと、10倍速の低速早送り、もう一度押すと、60倍速の高速早送りになります。早送りを止めるには、エンターキーを押します。